

# 令和6年度 一般会計決算附属資料

## 市民環境部 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 536千円	最終予算額 537千円	不用額 1千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 総務管理費				99.8 %	
	目	01 一般管理費				(参考)当初予算額	
	事業	04 市民相談事業				537千円	

基本計画 22 人権を尊重するまちづくり

目的 京都弁護士会が開設する北部法律相談センターの運営を支援することで、市民の法律相談窓口を確保し、問題解決の支援を行う。  
また、総務大臣が委嘱する行政相談委員と連携し、行政に対する市民の相談窓口を確保する。

主な財源

京都弁護士会が開設する北部法律相談センター（大宮相談所、宮津相談所、与謝野相談所）の運営経費の一部を、京都府、京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町が支援した。

○北部法律相談センター運営補助金 536千円  
（センター運営事業費合計 7,950千円）

■行政相談件数実績

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1件	3件	4件	3件	6件	2件	13件	3件	0件	8件	0件	1件
										計	44件

※10月分の相談件数については、合同行政相談の件数を含む。

■北部法律相談センター相談件数実績

町別	大宮	宮津	与謝野
峰山町	11件	2件	3件
大宮町	6件	0件	0件
網野町	16件	1件	1件
丹後町	3件	0件	2件
弥栄町	2件	0件	1件
久美浜町	7件	0件	0件
他市町	21件	25件	30件
計	66件	28件	37件

  

相談内容別	大宮	宮津	与謝野
相続	8件	4件	6件
金銭貸借	16件	6件	7件
離婚・離縁	7件	2件	6件
交通事故	3件	0件	0件
相隣関係	4件	4件	4件
労働問題	2件	1件	0件
借地・借家	4件	2件	1件
その他	22件	9件	13件
計	66件	28件	37件

主要な事務・事業の概要

成果・課題

○日常生活で発生する法律上の問題について、専門知識をもつ弁護士からの確かな助言を得て、市民の悩みやトラブル解決の支援を行う機会を提供することができた。

○行政相談委員と連携し、市内において相談窓口を定期的に開設することができた。

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																																			
	項	01 総務管理費							5,781千円	5,792千円	11千円	99.8%																																															
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額																																															
	事業	01 交通安全活動経費										6,595千円																																															
課	市民課																																																										
基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進		府補 きょうと地域連携交付金（高齢者等運転免許証自主返納支援事業）	2,000千円	主な財源	線入金 ふるさと応援基金線入金	2,000千円																																																				
目的	警察署や交通安全指導員と連携・協力しながら交通安全啓発活動等を実施し、安全で快適な交通環境の実現と交通事故の防止を図る。 また、高齢者の安全運転を継続するための研修を行うことにより、安全運転の認識を高めるとともに、運転に不安を感じる高齢者等に対しては、自主返納を促すための支援を行う。																																																										
主要な事務・事業の概要	○高齢者等運転免許証自主返納者支援経費（報償費） 4,023千円 運転免許証を自主返納した65歳以上の方・障害のある方に対し、バス回数券、タクシークーポン券等を交付（交付者数204人 対前年度比+2人）			○会計年度任用職員任用経費（交通安全指導員 11人） 1,378千円 （報酬11人×120千円/年=1,320千円、費用弁償58千円）																																																							
	<支援品交付内訳> ※③～⑨は組合せ可能			<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な活動</th> <th>回数</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スタート式（春・夏・秋・冬）※春は交通安全教室も実施</td> <td>4回</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>交通安全教室（小学校7校）</td> <td>7回</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>例月街頭指導（児童生徒の登校時ほか）</td> <td>12回</td> <td>132人</td> </tr> </tbody> </table>					主な活動	回数	延べ人数	スタート式（春・夏・秋・冬）※春は交通安全教室も実施	4回	29人	交通安全教室（小学校7校）	7回	40人	例月街頭指導（児童生徒の登校時ほか）	12回	132人																																							
	主な活動	回数	延べ人数																																																								
	スタート式（春・夏・秋・冬）※春は交通安全教室も実施	4回	29人																																																								
交通安全教室（小学校7校）	7回	40人																																																									
例月街頭指導（児童生徒の登校時ほか）	12回	132人																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数/金額</th> <th>区分</th> <th>件数/金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①丹後鉄道定期券</td> <td>—</td> <td>⑤峰山タクシー</td> <td>92件/1,630千円</td> </tr> <tr> <td>②丹海バス乗車証</td> <td>—</td> <td>⑥網野タクシー</td> <td>42件/670千円</td> </tr> <tr> <td>③丹海バス回数券</td> <td>53件/810千円</td> <td>⑦久美浜タクシー</td> <td>22件/300千円</td> </tr> <tr> <td>④市営バス回数券</td> <td>29件/414千円</td> <td>⑧ささえ合い交通</td> <td>7件/120千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>⑨自転車用ヘルメット</td> <td>8件/79千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	件数/金額	区分	件数/金額	①丹後鉄道定期券	—	⑤峰山タクシー	92件/1,630千円	②丹海バス乗車証	—	⑥網野タクシー	42件/670千円	③丹海バス回数券	53件/810千円	⑦久美浜タクシー	22件/300千円	④市営バス回数券	29件/414千円	⑧ささえ合い交通	7件/120千円			⑨自転車用ヘルメット	8件/79千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発生件数</td> <td>45件</td> <td>37件</td> <td>27件</td> <td>48件</td> <td>68件</td> <td>49件</td> </tr> <tr> <td>うち高齢者</td> <td>22件</td> <td>15件</td> <td>17件</td> <td>27件</td> <td>33件</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td>高齢者割合</td> <td>48.9%</td> <td>40.5%</td> <td>63.0%</td> <td>56.3%</td> <td>48.5%</td> <td>53.1%</td> </tr> </tbody> </table>						R元	R2	R3	R4	R5	R6	発生件数	45件	37件	27件	48件	68件	49件	うち高齢者	22件	15件	17件	27件	33件	26件	高齢者割合	48.9%	40.5%	63.0%	56.3%	48.5%	53.1%
区分	件数/金額	区分	件数/金額																																																								
①丹後鉄道定期券	—	⑤峰山タクシー	92件/1,630千円																																																								
②丹海バス乗車証	—	⑥網野タクシー	42件/670千円																																																								
③丹海バス回数券	53件/810千円	⑦久美浜タクシー	22件/300千円																																																								
④市営バス回数券	29件/414千円	⑧ささえ合い交通	7件/120千円																																																								
		⑨自転車用ヘルメット	8件/79千円																																																								
	R元	R2	R3	R4	R5	R6																																																					
発生件数	45件	37件	27件	48件	68件	49件																																																					
うち高齢者	22件	15件	17件	27件	33件	26件																																																					
高齢者割合	48.9%	40.5%	63.0%	56.3%	48.5%	53.1%																																																					
○高齢運転者安全運転継続支援事業（委託料） 180千円 高齢者による交通事故を防ぐため、機器を使用した危険予測トレーニング、認知機能・身体機能チェックシミュレーション、安全運転ツボ体操などの研修を実施した。 ※ 研修：1回（約3時間） 参加者：14人（付添1人含む）			■京丹後警察署管内人身交通事故発生件数（各年12月31日現在） (京都府警察本部資料による)																																																								
○京丹後交通安全協会補助金 200千円			成果・課題 ○京丹後警察署、交通安全指導員会等との連携により、各種の交通安全啓発活動を展開し、交通安全意識の向上を図った。 ○前年に比べ令和6年の交通事故発生件数は減少しているが、高齢者の件数の割合は増加しており、更なる市民の交通安全意識の向上を図り、交通事故防止を徹底する必要がある。 ○高齢運転者安全運転継続支援事業を実施することにより、安全運転の意識を高めることができた。																																																								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 3,680千円	最終予算額 3,686千円	不用額 6千円	執行率	部 市民環境部														
	項	01 総務管理費				99.8 %															
	目	16 防犯対策費				(参考)当初予算額															
	事業	01 防犯活動経費				868千円		課 市民課													
基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進		主な財源																		
目的	警察署や防犯推進団体と連携・協力しながら防犯活動を実施し、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。																				
主要な事務・事業の概要	○防犯活動関連経費 3,240千円 ・需用費（防犯カメラ電気代30台分） 116千円 （R6年度末、市内設置台数44台のうち、漁港7台、駅舎7台を除く） ・役務費（防犯カメラ設備点検料） 44千円 ・工事請負費（防犯カメラ設置工事4か所） 3,080千円 国道312号 峰山町 二箇橋北側交差点 国道312号 久美浜町 佐野たけだ橋交差点、橋詰交差点 国道178号 久美浜町 平田交差点		■防犯啓発活動 ・「防犯の日」における懸垂幕及びのぼり旗の掲出 ・商業施設における街頭啓発 ・防犯灯の設置  ■刑法犯認知件数（各年12月31日現在）京丹後市内																		
	○防犯協会負担金 440千円 ・京丹後防犯協会負担金 400千円 （協会が行う広報活動、青少年非行防止活動、犯罪被害防止活動を支援） ・京丹後防犯協会自動車税負担金 40千円 （無償貸与の防犯パトロール車に係る自動車税相当額）		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知件数</td> <td>140件</td> <td>114件</td> <td>102件</td> <td>105件</td> <td>98件</td> <td>117件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">（京都府警察本部資料による）</p>							R元	R2	R3	R4	R5	R6	認知件数	140件	114件	102件	105件	98件
	R元	R2	R3	R4	R5	R6															
認知件数	140件	114件	102件	105件	98件	117件															
成果・課題	○「笑顔あふれる安全・安心まちづくり推進委員会」を中心に、市民への防犯啓発活動を行うことにより、市民の防犯意識の向上につなげることができた。 ○詐欺被害等防止のため、関係機関と連携・協力し、継続して市民へ情報提供・情報発信していく必要がある。																				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	01 総務管理費							156千円	160千円	4千円	(参考)当初予算額	課	市民課
	目	16 防犯対策費												
	事業	02 LED防犯灯設置事業												
基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進		主な財源											
目的	防犯灯が必要な箇所にLED防犯灯を設置し、夜間の犯罪防止及び通行の安全確保を図る。													
主要な事務・事業の概要	OLED防犯灯設置費補助金（各集落内）		156千円											
	※補助金限度額…電柱等共架 1灯当たり20千円 鋼管（専用）柱 1本当たり60千円													
	(単位：灯数-灯、鋼管柱-本、金額-千円)													
		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計						
	設置灯数	5	0	0	1	1	1	8						
内訳	共架	5	0	0	1	1	1	8						
	鋼管柱	0	0	0	0	0	0	0						
	補助金額	99	0	0	20	20	17	156						
峰山町：第17区、第18区、荒山区、丹波区、菅区														
丹後町：中野区														
弥栄町：木橋区														
久美浜町：坂井区														
	成果・課題	LED防犯灯の新設支援をすることで、夜間における犯罪抑止力の向上や安全・安心な通行、交通事故防止に寄与することができた。												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 4,968千円	最終予算額 5,050千円	不用額 82千円	執行率	部 市民環境部																								
	項	01 総務管理費				98.3 %																									
	目	16 防犯対策費				(参考)当初予算額	課 市民課																								
	事業	03 防犯灯管理事業				5,050千円																									
基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進		主な財源																												
目的	市が管理する集落間のLED防犯灯を適切に維持管理し、夜間の犯罪防止及び通行の安全確保を図る。																														
主要な事務・事業の概要	○光熱水費（LED防犯灯電気代）		4,440千円																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>町域</th> <th>灯数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>206灯</td> <td>319千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>432灯</td> <td>766千円</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>403灯</td> <td>815千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>481灯</td> <td>885千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>278灯</td> <td>516千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>603灯</td> <td>1,139千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,403灯</td> <td>4,440千円</td> </tr> </tbody> </table>		町域	灯数				金額	峰山町	206灯	319千円	大宮町	432灯	766千円	網野町	403灯	815千円	丹後町	481灯	885千円	弥栄町	278灯	516千円	久美浜町	603灯	1,139千円	計	2,403灯	4,440千円		
	町域	灯数	金額																												
峰山町	206灯	319千円																													
大宮町	432灯	766千円																													
網野町	403灯	815千円																													
丹後町	481灯	885千円																													
弥栄町	278灯	516千円																													
久美浜町	603灯	1,139千円																													
計	2,403灯	4,440千円																													
※令和7年3月末現在																															
○修繕料（LED防犯灯）		528千円		成果・課題																											
・移転（1か所）、配線修繕（1か所）、不点灯等器具取替（6か所）等																															
				集落間のLED防犯灯を適切に維持管理することで、夜間における犯罪抑止力の向上や交通事故防止に寄与することができた。																											

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 総務管理費							5千円	29千円	24千円	17.2 %
	目	17 諸費										(参考)当初予算額
	事業	02 犯罪被害者等支援事業										29千円
課	市民課											
基本計画	22 人権を尊重するまちづくり		主な財源									
目的	犯罪抑止と命の尊さについて啓発等を行い、犯罪被害者に対する理解を深めるとともに、犯罪に遭った市民やその家族などに対し、被害の回復及び軽減を図る。											
主要な事務・事業の概要	○普通旅費 ・京都府犯罪被害者支援連絡協議会（京都市、1回、1人）		2千円	<参考> ハートフルフェスタ みんなのつどい 開催日：令和6年11月23日（土） 開催場所：アグリセンター大宮 参加者：約200人 内容：中学生人権作文優秀作品朗読 男女共同参画視点の防災ワークショップ みんつどマルシェ、人権相談所、展示コーナー等								
	○使用料及び賃借料 ・有料道路通行料		3千円 3千円									
成果・課題			○「ハートフルフェスタ みんなのつどい」において犯罪被害者支援啓発パネル展示「話してみようよ」を実施し、犯罪被害者に対する理解を深め、周囲の人による2次被害を抑止する啓発に努めた。 ○犯罪被害者に対する理解を深めるため、継続して市民への周知・啓発活動を行う必要がある。									

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 総務管理費							419,557千円	419,577千円	20千円	99.9 %
	目	17 諸費										(参考)当初予算額
	事業	08 定額減税調整給付金給付事業										468,941千円
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		国補		物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金		419,557千円					
目的	経済対策の一環として、定額減税調整給付金を給付することで、迅速かつ的確に家計への支援を行う。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員3人）		6,216千円									
	・令和6年6月～11月（6か月）											
	○職員手当等（時間外勤務手当）		112千円									
	○需用費（消耗品費、印刷製本費）		543千円									
	○役務費（通信運搬費、手数料）		4,383千円									
	○負担金、補助及び交付金		408,303千円									
・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金		673千円										
・定額減税調整給付金（給付者数：9,800人）		407,630千円		成果・課題								
								国の経済対策の一環として、定額減税調整給付金を迅速かつ的確に給付することができ、家計への支援につなげることができた。				



予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 徴税費							5,153千円	5,213千円	60千円	98.8 %
	目	02 賦課徴収費										(参考)当初予算額
	事業	01 市民税等賦課事務										5,142千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源									
目的	市民税等の適正かつ公平・公正な賦課業務を行う。											
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費 住民税賦課業務 ・令和6年4月、5月：3人 ・令和7年1月：1人 ・令和7年2月、3月：3人		2,963千円	○使用料及び賃借料（申告相談網野会場使用料） 2日分		65千円						
	○需用費（原付125cc以下用ナンバープレート） 作製枚数：400枚		75千円	○負担金、補助及び交付金（環境性能割徴収取扱負担金）		819千円						
○役務費（軽自動車検査情報提供システム利用手数料）		219千円										
○委託料（給与支払報告書入力業務委託料） 入力件数：8,761件		1,012千円										
			成果・課題	定型的業務、補助的業務については、業務委託や会計年度任用職員の配置により、適正かつ効率的に遂行することができた。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 徴税費							15,295千円	15,296千円	1千円	99.9%
	目	02 賦課徴収費										(参考)当初予算額
	事業	02 固定資産税賦課事務										15,393千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源									
目的	固定資産税の課税データの整備を図り、適正かつ公平・公正な賦課業務を行う。											
主要な事務・事業の概要	○委託料 11,097千円 ・字限図分筆等修正委託料 770千円 公図マイラ修正、スキャニング及びラベリング作業 ・固定資産評価更新業務委託料 9,667千円 令和9年度評価替に向けた令和6年度（第1年度）の作業委託 ・計画準備及び資料整理 ・路線現地調査 ・追加路線価及び追加道路格差率算定 ・状況類似地区見直し ・標準宅地見直し及び選定調書作成 ・下落修正に関する業務 ・ゴルフ場用地標準地調書作成 ・公開閲覧用資料作成 ・土地利用区分図面及びデータ作成 ・公開閲覧用等図形データ作成 ・土地利用データ分析及び用途地区区分 ・報告書作成 ・家屋評価システム保守委託料 528千円 ・標準宅地鑑定評価業務委託料 132千円 令和7年度向時点修正実施に係る標準宅地鑑定評価業務（鑑定地：6地点）			○負担金、補助及び交付金 4,198千円 ・京都府自治体情報化推進協議会システム改修負担金 3,733千円 ・京都府自治体情報化推進協議会システムサポート負担金 465千円								
	成果・課題	○固定資産税の課税に必要なとなる専門的なデータの作成・整備等の業務を執行することにより、適正かつ公平な課税を行うことができた。 ○固定資産評価更新業務については、令和9年度評価替えに向けた3か年計画の第1年度の業務を完了することができた。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 徴税費							98,935千円	100,740千円	1,805千円	98.2 %
	目	02 賦課徴収費										(参考)当初予算額
	事業	50 賦課徴収一般経費										91,242千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		手数料	督促手数料	953千円							
目的	市税の適正かつ公平・公正な賦課徴収業務を行う。また、京都地方税機構と連携を図り、納税者の利便性向上や業務の効率化を推進する。		主な財源	手数料	税務証明手数料	2,646千円						
				諸収入	デジタル基盤改革支援補助金	1,643千円						
				諸収入	郵送料	9千円						
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人） （令和6年4月～令和7年3月 12か月分） 3,705千円</li> <li>○職員旅費、有料道路通行料 33千円</li> <li>○消耗品費（書籍、追録、事務用品等） 380千円</li> <li>○印刷製本費（申告書、納税通知書、督促状等） 2,511千円</li> <li>○郵送料（申告書、納税通知書、督促状等） 8,515千円</li> <li>○資産調査手数料 2千円</li> <li>○税務共同化共用ネットワーク接続機器保守業務委託料 13千円</li> <li>○負担金 53,008千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・峰山地区税務協議会負担金 71千円</li> <li>・地方税共同機構負担金 4,002千円</li> <li>・京都地方税機構負担金（職員派遣4人） 48,788千円</li> <li>・京都自治体情報化推進協議会負担金 147千円</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○市税還付金及び還付加算金 30,768千円</li> <li>市税の更正、法人市民税の確定申告に伴う過誤納金等 還付金 389件 30,570千円、加算金 21件 198千円</li> <li>※うち固定資産税等に係る返還金取扱要綱による返還金等 返還金 4件 905千円、加算金 3件 126千円</li> </ul>									
			成果・課題	賦課徴収業務及び市税の還付について、関係法令等に基づき適正に処理することができた。								

予 算 科 目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	03 戸籍住民基本台帳費							29,333千円	29,335千円	2千円	99.9%
	目	01 戸籍住民基本台帳費										(参考)当初予算額
	事業	02 戸籍電算システム運用事業										13,571千円
課	市民課											
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	手数料	戸籍関係手数料			10,494千円				
目的	戸籍総合システムの適正な管理運営を行い、戸籍関係業務に係る迅速かつ的確な行政サービスを提供する。			国補	社会保障・税番号制度システム整備費補助金				1,760千円			
				諸収入	デジタル基盤改革支援補助金				11,726千円			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	○需用費		91千円		■主な戸籍届出件数（単位：件）		■主な証明書発行件数（単位：件）					
	・修繕費（戸籍用プリンター修理）				区分	R5年度	R6年度	種類	R5年度	R6年度		
	○委託料		22,014千円		出生	458	413	戸籍全部事項証明書	11,835	9,663		
	・戸籍システム保守委託料		3,468千円		死亡	1,277	1,278	除籍全部事項証明	2,298	2,061		
・戸籍システム改修委託料（戸籍システム振り仮名改修）		1,760千円		婚姻	583	611	戸籍個人事項証明	2,119	1,539			
・戸籍システム更新委託料 （戸籍システム標準化移行業務、クラウド環境設定業務）		16,786千円		離婚	156	127	除籍個人事項証明	28	23			
○使用料及び賃借料		7,063千円		転籍	172	132	除籍謄本	15,057	14,080			
・戸籍総合システム借上料（端末機、プリンター等一式）		1,996千円		入籍他	352	286	除籍抄本	114	104			
（契約期間：令和2年2月～令和7年1月、令和7年2月～令和12年1月）				合計	2,998	2,847	その他	193	185			
・戸籍総合システムソフトウェア使用料		4,356千円					合計	31,644	27,655			
・戸籍総合システムクラウドサービス利用料		711千円										
○備品購入費		165千円		成果・課題	戸籍関係業務について、各庁舎間を連携している電算システムの運用により、迅速かつ的確な事務処理を行うことで、市民の利便性及びサービスの向上につなげることができた。							
・戸籍基幹端末一式（1台）												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	03 戸籍住民基本台帳費	6,688千円	6,688千円	0千円	100.0 %		
	目	01 戸籍住民基本台帳費				(参考)繰越予算額	課	市民課
	事業	02 戸籍電算システム運用事業（繰越）				6,688千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		国補 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 6,688千円					
目的	行政手続きのデジタル化を目的に戸籍法が改正されたことに伴い、戸籍情報システム及び戸籍附票システムを改修する。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	○システム改修委託料		6,688千円					
	戸籍情報システム改修（令和7年3月完了） 4,026千円 戸籍附票システム改修（令和7年3月完了） 2,662千円							
			成果・課題		戸籍情報システム及び戸籍附票システムを改修し、氏名の振り仮名を取り扱うために必要な機能の追加等を行うことができた。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市民環境部
	項	03 戸籍住民基本台帳費	50,216千円	50,288千円	72千円	(参考)当初予算額	99.8%					
	目	01 戸籍住民基本台帳費										
	事業	50 戸籍住民基本台帳一般経費										
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）							課	市民課			
目的	戸籍・住民記録業務、印鑑登録業務、個人番号カード業務、人口動態調査及び住民基本台帳ネットワーク運用業務を行い、各種証明書の交付等適正な行政サービスを提供する。	主な財源	手数料	印鑑登録証明等手数料	4,469千円							
			手数料	住民基本台帳等手数料	5,268千円							
			国補	マイナンバーカード交付事務費補助金（10/10）	22,042千円							
			国委	中長期在留者住居地届出等事務委託金	3千円							
			府委	人口動態調査費委託金	57千円							
		諸収入	郵送料	71千円								
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費	42,493千円	○委託料	330千円								
	・市民課（7人） （マイナンバー担当 5人、郵便請求担当 1人、窓口担当 1人）		・住民基本台帳ネットワークシステム機器保守料	261千円								
	・市民局窓口対応業務（5人） （大宮市民局、網野市民局、丹後市民局、弥栄市民局、久美浜市民局各1人）		・統合端末タッチパネル機器保守料	69千円								
	○旅費	13千円	○使用料及び賃借料	2,265千円								
	・職員出張旅費（会議、戸籍研修会等）		・クラウドサービス利用料、パソコン借上料	2,257千円								
	○需用費	1,868千円	・有料道路通行料	8千円								
	・消耗品費（印鑑登録証、参考図書、事務用品等）	401千円	○負担金、補助及び交付金	2,331千円								
	・印刷製本費（届出書、偽造防止用紙）	1,404千円	・丹後戸籍住民登録事務協議会分担金	16千円								
	・修繕料（タブレット等修繕料）	63千円	・京都府自治体情報化推進協議会システムサポート負担金	2,315千円								
	○役務費	916千円	※令和7年3月末 マイナンバーカード 申請率99.4%、交付率88.6%									
・通信運搬費（Wi-Fiルーター通信料、郵送料）	905千円	成果・課題	○戸籍・住民記録業務等について、法令に基づき適正な事務処理を行うことができた。									
・オンライン申請クレジット決済手数料	11千円		○マイナンバーカードについて、外出困難な高齢者宅や高齢者福祉施設等への出張申請、写真撮影を含めた窓口申請、平日の開庁時間内での交付のほか、夜間や閉庁日の交付窓口を開設するなど普及に努めた。									

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	1,622千円	1,638千円	16千円	(参考)当初予算額	99.0%					
	目	01 社会福祉総務費					1,669千円	課	市民課			
	事業	04 人権啓発推進事業										
基本計画	22 人権を尊重するまちづくり		主な財源	府補	人権問題啓発事業費補助金(1/2)				21千円			
				府委	地域人権啓発活動活性化事業委託金				87千円			
目的	一人ひとりの人権が尊重され、差別のない社会の実現に向け、人権啓発イベント、人権の花運動を実施するとともに、人権啓発推進団体が実施する各種啓発イベント等を促進し、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図る。											
主要な事務・事業の概要	○人権啓発総合イベント「みんなのつどい」 (R6.11.23 アグリセンター大宮、参加者200人) ・報償費(手話通訳謝金、保育ルームスタッフ謝金、謝礼品)		41千円		○その他経費		56千円					
	○人権の花運動(小学校2校、こども園1園 79人) ・需用費(球根、植木鉢、培養土、記念品等) ・役務費(看板、球根等配送料)		89千円		・普通旅費 ・需用費(研修会資料代等) ・駐車場使用料 ・有料道路通行料		25千円 16千円 1千円 14千円					
	○負担金、補助及び交付金 ・京丹後市人権啓発推進協議会等負担金 ・京丹後人権擁護委員協議会負担金 ・京丹後市保護司会負担金 ・社会を明るくする運動「市民のつどい」負担金		1,436千円									
			596千円									
			480千円									
			300千円									
			60千円									
					成果・課題	○府補助事業及び府委託金を活用した各種人権啓発イベントの実施、また人権啓発団体による活動を支援することにより、市民の人権問題への理解や意識の向上につなげることができた。 ○人権啓発イベントについては、広報開始時期の早期化や関係団体への周知等により、前年と同程度の参加を得ることができ、ワークショップや展示などにより、多様な視点で啓発を実施することができた。						

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部	
	項	01 社会福祉費	1,307千円	1,343千円	36千円	97.3 %			
	目	01 社会福祉総務費				(参考)当初予算額	課	市民課	
	事業	07 男女共同参画推進事業				555千円			
基本計画	23 男女共同参画社会の構築	府補				人権問題啓発事業費補助金(1/2)			6千円
目的	男女共同参画社会の実現を目指し、意識啓発や女性のまちづくりへの参画促進を図る。 また、ジェンダーギャップ解消のため、小中学生を対象に、女性が働く理工系分野の事業所で職場体験を行うほか、男性の育児休業の取得促進啓発、女性が抱える様々な悩みや問題解決のため、女性専門相談窓口の設置や、DV被害者等の緊急一時避難を支援する。		主な財源						
主要な事務・事業の概要	○理工系分野のジェンダーギャップ解消事業		3千円	○女性相談(年間10回開催、相談件数:12件)		354千円			
	小中学生の男女を対象とした、職場体験(4回)(株式会社 積進) (7月25日、7月26日、8月22日、8月23日 参加者:15人) ・消耗品費(募集チラシ印刷用紙)		3千円	・フェミニストカウンセラー派遣委託料		354千円			
主要な事務・事業の概要	○その他男女共同参画推進事業		10千円	○第三次男女共同参画推進計画の策定に向けた調査 (市民意識調査 回収数:478件、事業所調査 回収数:58件) ・調査委託料		869千円			
	■ハートフルフェスタ「みんなのつどい」 (11月23日 アグリセンター大宮 参加者:200人) ・出演者謝金		10千円	○その他経費		13千円			
主要な事務・事業の概要	男女共同参画視点の防災ワークショップ、パネルディスカッション (講師・パネラー:府職員、市職員、区長、女性防災士)			・普通旅費		4千円			
	■男性のための「育休HANDBOOK」の配布 ■市職員によるデートDV防止講座を市内6中学校において実施 ■女性に対する暴力をなくす運動(パープルリボン)の啓発			・消耗品費(事務用品)		4千円			
主要な事務・事業の概要	○男女共同参画参画審議会(委員15人、1回開催)		58千円	○市内全中学校において若年層への性被害やDV被害を未然に防ぐための講座を開催し、男女が対等な立場でお互いの人権を尊重できる関係づくりを学ぶ機会を提供できた。		5千円			
	・報酬(1人当たり4千円/回 ※学識経験者14千円/回)		42千円	成果・課題					
・委員費用弁償		16千円							

予 算 科 目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	356,262千円	356,263千円	1千円	99.9 %		
	目	01 社会福祉総務費				(参考)当初予算額	課	保険事業課
	事業	12 国民健康保険事業特別会計繰出金				356,617千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主 な 財 源	国負	国民健康保険基盤安定負担金（支援分）（1/2）	51,181千円		
目 的	国民健康保険事業の運営に必要な経費のうち、国民健康保険法及び国通知等に基づく、一般会計から国民健康保険事業特別会計への繰出金。			国負	未就学児均等割保険税負担金/産前産後保険税負担金（1/2）	1,450千円		
				府負	国民健康保険基盤安定負担金（支援分）（1/4）	25,590千円		
				府負	国民健康保険基盤安定負担金（軽減分）（3/4）	133,633千円		
				府負	未就学児均等割保険税負担金/産前産後保険税負担金（1/4）	726千円		
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	国民健康保険事業を安定的に運営するため、国民健康保険法及び国通知等に基づき一般会計から国民健康保険事業特別会計に所要額を繰り出した。		○出産育児一時金繰出金	7,431千円				
			・ 出産育児一時金の2/3を繰り出すもの 令和6年度実績 24件					
	○保険基盤安定繰出金 280,540千円		○その他繰出金	65,391千円				
	・ 保険税軽減分（府3/4、市1/4） 178,178千円 低所得者に対する7割・5割・2割の法定軽減を補てん		・ 財政安定化事業繰出金	35,590千円				
	・ 保険者支援分（国1/2、府1/4、市1/4） 102,362千円 保険税軽減分の対象となった被保険者に応じて、平均保険税の一定割合を補てん		・ 事務費繰出金	29,801千円				
○未就学児均等割保険税繰出金（国1/2、府1/4、市1/4） 2,078千円		国民健康保険事業の運営に必要な事務費に係る繰出金						
・ 未就学児均等割保険税軽減分を補てん		成 果 ・ 課 題						
○産前産後保険税繰出金（国1/2、府1/4、市1/4） 822千円								
・ 産前産後保険税軽減分を補てん								

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 社会福祉費							198千円	221千円	23千円	89.5 %
	目	01 社会福祉総務費										(参考)当初予算額
	事業	14 国民年金事務										264千円
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		国委		国民年金取扱事務委託金		198千円					
目的	国（厚生労働省）からの法定受託事務として、国民年金の資格関係・保険料免除・年金裁定請求等の受付・進達事務や年金制度の周知を行う。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	<p>年金制度の周知や、各種申請、届出等の受付及び審査を行うとともに、日本年金機構と連携を取りながら、国民年金への加入、保険料や受給などに関する相談に対応した。</p> <p>○国民年金事務費 198千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務用消耗品 124千円</li> <li>・通信運搬費（進達文書等送付料） 74千円</li> </ul>											
	成果・課題	<p>○資格取得等の受付、保険料納付に係る相談、保険料申請免除等の事務を適正に行い、国民年金未加入者や保険料未納者の減少に努め、年金受給権の確保に寄与することができた。</p> <p>○年金制度の法改正による制度手続きなど、今後も日本年金機構との協力・連携を強化し、知識の向上と適正な事務処理を行う必要がある。</p>										

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	01 社会福祉費							848,338千円	848,338千円	0千円	100.0%	
	目	04 高齢者福祉費											(参考)当初予算額
	事業	13 後期高齢者医療事業											
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実												
目的	後期高齢者医療制度を運営するために、府内全市町村が加入する「京都府後期高齢者医療広域連合」の負担金（分賦金）及び京丹後市の被保険者にかかる療養給付費の負担分を広域連合に納付する。		主な財源										
主要な事務・事業の概要	<p>○京都府後期高齢者医療広域連合負担金 848,338千円</p> <p>・京都府後期高齢者医療広域連合分賦金 18,266千円          広域連合の組織運営にかかる事務経費を府内の市町村で負担するもの          負担割合 均等割（5.0%）          後期高齢者医療人口割（47.5%）          市町村人口割（47.5%）</p> <p>・京都府後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金 830,072千円          「高齢者の医療の確保に関する法律」第98条に基づく          京丹後市被保険者の療養給付費に対する市町村負担金          後期高齢者医療費負担割合：保険料12.67%、支援金37.36%、公費50%          ※市町村負担金 負担対象額×1/12          ※負担対象額 療養の給付等に要する費用から特定費用（現役並み所得者に対する療養の給付等に要する費用）を除いたもの</p>			<p>【療養給付費負担金の積算】</p> $\frac{\text{令和4年度医療給付費総額(京丹後市)}}{\text{令和4年度医療給付費総額(府全体)}} \times \text{令和6年度市町村負担金総額(府全体)} = 830,072 \text{千円}$ <p>33,222,956千円 × <math>\frac{8,932,245 \text{千円}}{357,506,038 \text{千円}}</math> = 830,072千円</p> <p>&lt;参 考&gt;          ※この負担金は、京丹後市被保険者の医療給付の実績に応じて積算          対前年：15,193千円の増（1.9%増）（令和5年度負担金：814,879千円）</p>									
成果・課題	後期高齢者医療に係る療養給付費の定率負担割合は1/12（市町村）となっているが、本市被保険者の医療費給付実績により負担額は変動するため、今後も医療費の適正化に向けた広報、保健事業の充実等の取組を継続していく必要がある。												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 社会福祉費							285,197千円	285,213千円	16千円	99.9 %
	目	04 高齢者福祉費										(参考)当初予算額
	事業	14 後期高齢者医療事業特別会計繰出金										290,155千円
課	保険事業課	206,288千円										
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		府負 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 206,288千円									
目的	後期高齢者医療制度を運営する後期高齢者医療事業特別会計への繰出金。 被保険者証の送付や保険料徴収等の市が行う事務に必要な経費、人間ドックに関する繰出金、後期高齢者医療保険料を軽減するための保険基盤安定制度の経費。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○事務費繰出金 10,147千円 ・一般管理費 7,162千円 被保険者証の送付、各療養費支給決定通知等に係る事務経費 ・徴収費 2,286千円 保険料の徴収等事務経費 ・人間ドックに係る経費 67人分 699千円			※低所得者に対する軽減 7割軽減 5,753 人 218,565千円 5割軽減 1,609 人 44,163千円 2割軽減 983 人 10,730千円 小計 8,345 人 273,458千円 ※被用者保険の被扶養者であった方に対する軽減（5割軽減） 70 人 1,592千円 合計 8,415 人 275,050千円								
	○保険基盤安定負担金繰出金 275,050千円 「高齢者の医療の確保に関する法律」第99条の規定による市町村の負担金 後期高齢者医療保険料の軽減分を京都府及び市で負担し、後期高齢者医療事業特別会計に繰り出すもの。 ・京丹後市負担分 (1/4) 68,762千円 ・京都府負担分 (3/4) 206,288千円			成果・課題								

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	185,324千円	最終予算額	185,393千円	不用額	69千円	執行率	部	市民環境部
	項	01 社会福祉費							99.9%		
	目	05 福祉医療費							(参考)当初予算額		
	事業	01 子育て支援医療事業							177,332千円		
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	国補	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	7,500千円					
目的	子どもの医療費の自己負担金の一部を助成することにより、子どもの健康の保持・増進、及び保護者の経済的負担を軽減し、もって安心して子どもを産み育てられる環境の整備に寄与する。			府補	京都子育て支援医療費補助金（1/2）	73,965千円					
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	60,000千円					
				諸収入	日本赤十字振興会等災害共済給付金	536千円					
			諸収入	福祉医療返還金	21千円						
主要な事務・事業の概要	○子育て支援医療給付費 166,120千円		(単位：件、千円)								
	乳幼児から18歳年度末までの子どもと市民税非課税世帯に扶養される22歳までの大学生等に係る医療費の自己負担額の一部を助成 ※自己負担額は、1医療機関ごとに月200円				現物給付		現金給付		合計		
					件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	
	府制度 122,120千円				53,712	117,155	927	4,965	54,639	122,120	
	市制度 44,000千円										
	中学生まで				9,269	23,070	495	1,135	9,764	24,205	
	高校生						6,398	19,267	6,398	19,267	
	大学生等						174	528	174	528	
	合計				62,981	140,225	7,994	25,895	70,975	166,120	
	＜府制度＞ ・0歳から中学校卒業までの入院と0歳から小学校卒業までの通院				○大学生等医療費補助金（物価高騰による医療費補助） 3,076件 10,321千円 ＜補助金交付者数（令和7年3月31日現在）＞ 429人（大学生）						
＜市制度＞ ・中学生の通院 ※月1,500円を超える自己負担がある場合、超えた額の1/2が府補助対象 ・中学校卒業後から18歳年度末までの入院と通院 ・市民税非課税世帯に扶養されている大学生等で 高校卒業後から22歳年度末までの入院と通院				○審査支払手数料等（京都府国民健康保険団体連合会） 4,568千円 ○医療費給付事務費（会計年度任用職員経費、通信運搬費等） 4,315千円							
＜受給者数（令和7年3月31日現在）＞ 0歳から小学生：3,963人 中学生：1,016人 中学校卒業後から18歳年度末：1,129人 非課税世帯扶養の高校卒業後から22歳年度末：19人				成果・課題 ○医療費の一部を助成することにより、子育て家庭の経済的負担の軽減に寄与することができた。 ○疾病の早期発見、適切な治療受診により、対象乳幼児・児童・生徒等の健康保持と増進を図るとともに、疾病の長期化、慢性化の予防に寄与することができた。 ○大学生等の医療費を補助することにより、物価高騰による経済的負担に対し支援をすることができた。							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																			
	項	01 社会福祉費							78,192千円	78,224千円	32千円	(参考)当初予算額	課	保険事業課																													
	目	05 福祉医療費																																									
	事業	02 重度心身障害老人健康管理事業																																									
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	府補	重度心身障害老人健康管理事業費補助金(1/2)		27,415千円																																				
目的	後期高齢者医療制度の加入者で所得の少ない重度心身障害高齢者を対象に、医療費の自己負担金を助成することにより、早期受診、早期治療につなげ、重症化・長期化を防ぎ、重度心身障害高齢者の健康保持と福祉の向上を図る。			諸収入	福祉医療返還金		2,647千円																																				
主要な事務・事業の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、対象者証を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成</p> <p>○重度心身障害老人健康管理事業補助金 77,350千円</p> <p>・受給者数(令和7年3月31日現在) 868人</p> <p>【府制度】 600人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身体障害者手帳1～2級所持者</li> <li>IQ35以下の知的障害者</li> <li>身体障害者手帳3級かつIQ50以下の知的障害の重複障害者(令和6年8月診療分から追加)</li> <li>精神障害者保健福祉手帳1級</li> <li>精神障害者保健福祉手帳再認定で1級から2級へ変更となった方再認定後の有効期限内(2年間)</li> <li>精神障害者保健福祉手帳2級でIQが概ね50以下の方</li> </ul> <p>【市制度】 268人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身体障害者手帳3級所持者</li> </ul>			<p>(単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度</td> <td>14,207</td> <td>54,324</td> <td>492</td> <td>2,158</td> <td>14,699</td> <td>56,482</td> </tr> <tr> <td>市制度</td> <td>5,815</td> <td>19,655</td> <td>197</td> <td>1,213</td> <td>6,012</td> <td>20,868</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20,022</td> <td>73,979</td> <td>689</td> <td>3,371</td> <td>20,711</td> <td>77,350</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料(京都府国民健康保険団体連合会) 623千円</p> <p>○医療費給付事務費(通信運搬費、事務消耗品等) 219千円</p>							現物給付		現金給付		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度	14,207	54,324	492	2,158	14,699	56,482	市制度	5,815	19,655	197	1,213	6,012	20,868	合計	20,022	73,979	689	3,371	20,711	77,350
		現物給付		現金給付		合計																																					
件数		医療費	件数	医療費	件数	医療費																																					
府制度	14,207	54,324	492	2,158	14,699	56,482																																					
市制度	5,815	19,655	197	1,213	6,012	20,868																																					
合計	20,022	73,979	689	3,371	20,711	77,350																																					
成果・課題	後期高齢者医療制度の加入者のうち、重度心身障害者の医療費に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の重症化・長期化を防ぐ事業であり、令和6年8月から精神障害者保健福祉手帳所持者についても対象を拡大することにより、健康管理意識の向上に寄与することができた。																																										

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																			
	項	01 社会福祉費							116,272千円	116,322千円	50千円	99.9 %																															
	目	05 福祉医療費										(参考)当初予算額																															
	事業	03 重度心身障害者医療事業										120,475千円																															
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	府補 障害者医療助成事業費補助金 (1/2)		49,706千円																																					
目的	後期高齢者医療制度加入者以外の重度心身障害者を対象に、医療費の自己負担金を助成することにより、重度心身障害者の健康保持と福祉の向上を図る。			諸収入 福祉医療返還金		54千円																																					
主要な事務・事業の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成</p> <p>○重度心身障害医療給付費 115,046千円</p> <p>・受給者数（令和7年3月31日現在） 700人</p> <p>【府制度】 594人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体障害者手帳1～2級所持者</li> <li>・IQ35以下の知的障害者</li> <li>・身体障害者手帳3級かつIQ50以下の知的障害の重複障害者（令和6年8月診療分から追加）</li> <li>・精神障害者保健福祉手帳1級</li> <li>・精神障害者保健福祉手帳再認定で1級から2級へ変更となった方再認定後の有効期限内（2年間）</li> <li>・精神障害者保健福祉手帳2級でIQが概ね50以下の方</li> </ul> <p>【市制度】 106人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体障害者手帳3級 所持者</li> </ul>			<p style="text-align: right;">（単位：件、千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度</td> <td>12,098</td> <td>92,136</td> <td>1,017</td> <td>5,627</td> <td>13,115</td> <td>97,763</td> </tr> <tr> <td>市制度</td> <td>2,320</td> <td>15,859</td> <td>177</td> <td>1,424</td> <td>2,497</td> <td>17,283</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,418</td> <td>107,995</td> <td>1,194</td> <td>7,051</td> <td>15,612</td> <td>115,046</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 1,047千円</p> <p>○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品等） 179千円</p>							現物給付		現金給付		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度	12,098	92,136	1,017	5,627	13,115	97,763	市制度	2,320	15,859	177	1,424	2,497	17,283	合計	14,418	107,995	1,194	7,051	15,612	115,046
		現物給付		現金給付		合計																																					
件数		医療費	件数	医療費	件数	医療費																																					
府制度	12,098	92,136	1,017	5,627	13,115	97,763																																					
市制度	2,320	15,859	177	1,424	2,497	17,283																																					
合計	14,418	107,995	1,194	7,051	15,612	115,046																																					
成果・課題				<p>重度心身障害者の医療に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の早期発見・早期治療につなげ重症化・長期化を防ぐ事業であり、令和6年8月から精神障害者保健福祉手帳所持者についても対象を拡大することにより、健康管理意識の向上に寄与することができた。</p>																																							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																																																																																										
	項	01 社会福祉費							40,193千円	40,211千円	18千円	99.9 %																																																																																																						
	目	05 福祉医療費										(参考)当初予算額																																																																																																						
	事業	04 ひとり親家庭医療事業										41,695千円																																																																																																						
課	保険事業課																																																																																																																	
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	府補	ひとり親家庭医療助成事業費補助金(1/2)	17,943千円																																																																																																												
目的	ひとり親(母子及び父子)家庭における医療費の自己負担金を助成することにより、疾病の早期発見と慢性化・長期化を防ぎ、もって福祉の増進と安心して子どもを育てられる環境の整備に寄与する。			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	20,000千円																																																																																																												
				諸収入	日本赤十字振興会等災害共済給付金	53千円																																																																																																												
				諸収入	福祉医療返還金	167千円																																																																																																												
主要な事務・事業の概要	<p>受給者からの申請に基づき、生活実態や所得状況により受給資格を判定し福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関等を受診した際の一部負担金を助成</p> <p>○ひとり親家庭医療給付費 39,210千円</p> <p>＜受給者数：令和7年3月31日現在＞ (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">保護者と児童を認定</th> <th rowspan="2">児童のみ認定</th> <th rowspan="2">親単独</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>保護者</th> <th>小学生以下</th> <th>中学生以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>417</td> <td>301</td> <td>350</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1,073</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td>50</td> <td></td> <td>81</td> <td>2</td> <td></td> <td>133</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>40</td> <td>18</td> <td>34</td> <td></td> <td>1</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td>2</td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>457</td> <td>319</td> <td>384</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1,166</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td>52</td> <td></td> <td>86</td> <td>2</td> <td></td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table>			区分	保護者と児童を認定			児童のみ認定	親単独	合計	保護者	小学生以下	中学生以上	母子家庭	417	301	350	4	1	1,073	(うち大学)	50		81	2		133	父子家庭	40	18	34		1	93	(うち大学)	2		5			7	合計	457	319	384	4	2	1,166	(うち大学)	52		86	2		140	<p>＜医療給付費の状況＞ (単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>10,250</td> <td>30,490</td> <td>1,470</td> <td>4,723</td> <td>11,720</td> <td>35,213</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td></td> <td></td> <td>993</td> <td>3,430</td> <td>993</td> <td>3,430</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>883</td> <td>3,263</td> <td>136</td> <td>734</td> <td>1,019</td> <td>3,997</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td></td> <td></td> <td>87</td> <td>461</td> <td>87</td> <td>461</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,133</td> <td>33,753</td> <td>1,606</td> <td>5,457</td> <td>12,739</td> <td>39,210</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td></td> <td></td> <td>1,080</td> <td>3,891</td> <td>1,080</td> <td>3,891</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料(京都府国民健康保険団体連合会) 816千円</p> <p>○医療費給付事務費(消耗品費、印刷製本費、通信運搬費) 167千円</p>				区分	現物給付		現金給付		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	母子家庭	10,250	30,490	1,470	4,723	11,720	35,213	(うち大学)			993	3,430	993	3,430	父子家庭	883	3,263	136	734	1,019	3,997	(うち大学)			87	461	87	461	合計	11,133	33,753	1,606	5,457	12,739	39,210	(うち大学)			1,080	3,891	1,080	3,891
	区分	保護者と児童を認定			児童のみ認定	親単独	合計																																																																																																											
		保護者	小学生以下	中学生以上																																																																																																														
	母子家庭	417	301	350	4	1	1,073																																																																																																											
	(うち大学)	50		81	2		133																																																																																																											
	父子家庭	40	18	34		1	93																																																																																																											
	(うち大学)	2		5			7																																																																																																											
	合計	457	319	384	4	2	1,166																																																																																																											
	(うち大学)	52		86	2		140																																																																																																											
	区分	現物給付		現金給付		合計																																																																																																												
件数		金額	件数	金額	件数	金額																																																																																																												
母子家庭	10,250	30,490	1,470	4,723	11,720	35,213																																																																																																												
(うち大学)			993	3,430	993	3,430																																																																																																												
父子家庭	883	3,263	136	734	1,019	3,997																																																																																																												
(うち大学)			87	461	87	461																																																																																																												
合計	11,133	33,753	1,606	5,457	12,739	39,210																																																																																																												
(うち大学)			1,080	3,891	1,080	3,891																																																																																																												
成果・課題	<p>○ひとり親家庭の医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減に寄与することができた。</p> <p>○疾病の早期発見・早期治療に繋げることで、疾病の長期化、慢性化を予防するとともに対象者の健康保持と増進に寄与することができた。</p>																																																																																																																	

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 社会福祉費							32,038千円	32,046千円	8千円	99.9 %
	目	05 福祉医療費										(参考)当初予算額
	事業	05 老人医療給付事業										36,688千円
課	保険事業課											
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	府補	老人医療助成事業費補助金(2/3)	20,876千円						
目的	65歳から70歳未満で所得条件等一定の要件に該当する高齢者を対象に、医療費の自己負担金の一部を助成することにより、高齢者の健康保持と福祉の向上を図る。			府補	老人医療助成事業施行事務費補助金(1/2)	646千円						
				諸収入	福祉医療返還金	29千円						
主要な事務・事業の概要	65歳以上70歳未満の高齢者の本人及び世帯の所得状況により、受給資格の判定を行い、老人医療受給者証を交付して医療機関での自己負担金の一部を助成			○審査支払手数料(国保連合会・社会保険診療報酬支払基金)		997千円						
	○老人医療給付費 30,151千円			○医療費給付事務費(通信運搬費、事務消耗品費等)		272千円						
	受給者数：令和7年3月31日現在 927人 (1,005人)			○府補助金返還金(令和5年度交付分精算)		618千円						
	65歳以上70歳未満の高齢者数 3,577人 (3,643人)											
	受給率 25.9% (27.6%) ( )内は前年度											
〔医療給付費の状況〕 (単位：件、千円、%)												
年度	現物給付		現金給付		合計							
	件数	金額	件数	金額	件数	金額						
R6	13,782	27,780	1,043	2,371	14,825	30,151						
R5	13,623	30,176	1,124	2,165	14,747	32,341						
対前年	159	△ 2,396	△ 81	206	78	△ 2,190						
	101.2	92.1	92.8	109.5	100.5	93.2						
成果・課題	高齢者の経済的負担の軽減を図ることで、安心して医療が受けられる環境を提供し、疾病の長期化、慢性化の予防に寄与することができた。											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 3,904千円	最終予算額 3,924千円	不用額 20千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 社会福祉費				99.4 %	
	目	05 福祉医療費				(参考)当初予算額	課 保険事業課
	事業	50 福祉医療一般経費				2,453千円	
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源				
目的	職員の育児休業等に伴う会計年度任用職員の任用経費						
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費 3,904千円 ・事務補助（2人） 任用期間：令和6年4月～6月 3か月分 任用期間：令和6年4月～7月、10月～令和7年3月 10か月分						
	成果・課題	会計年度任用職員を任用し、保険医療事務を適切に行うことができた。					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部											
	項	01 保健衛生費							2,315千円	2,347千円	32千円	98.6%							
	目	04 健康推進費										(参考)当初予算額							
	事業	02 高齢者フレイル予防事業										3,480千円							
課	保険事業課																		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金	882千円													
目的	介護予防と生活習慣病の発症予防・重症化予防等により健康寿命の延伸を図るため、保健師等の医療専門職を配置し、国保データベースシステムの活用によって、地域の健康課題の分析・対象者の把握をし、地域の関係団体や介護・国保との連携によって、高齢者の特性に応じた保健事業を一体的に実施する。また、歯科健診を実施し、口腔機能の低下や肺炎などの疾病を予防する。			諸収入	後期高齢者医療保健事業委託金（10/10）	1,047千円													
主要な事務・事業の概要	<p>京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。病気・フレイル等のリスクが高い方への個別支援と、集いの場に出向いて健康教育や健康相談を行う集団支援を実施する。</p> <p>【所管：健康推進課】 1,170千円</p> <p>＜個別支援（ハイリスクアプローチ）実績＞</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者</th> <th>介入者</th> <th>介入率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症）</td> <td>193人</td> <td>188人</td> <td>97.4%</td> </tr> <tr> <td>栄養改善推進事業（低栄養）</td> <td>143人</td> <td>125人</td> <td>87.4%</td> </tr> <tr> <td>健康状態不明対策</td> <td>214人</td> <td>207人</td> <td>96.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>＜集団支援（ポピュレーションアプローチ）実績＞</p> <p>高齢者の集いの場で、フレイルチェックシート（市独自作成）を活用したフレイル予防の健康教育とハイリスク者の相談・支援を実施 回数：10回 対象者数：157人</p> <p>○地域担当人件費 788千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員任用経費（保健師1人及び管理栄養士1人）</li> </ul> <p>○地域担当の活動に要する経費 382千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕費） 339千円</li> <li>・通信運搬費 43千円</li> </ul>			対象者	介入者	介入率	重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症）	193人	188人	97.4%	栄養改善推進事業（低栄養）	143人	125人	87.4%	健康状態不明対策	214人	207人	96.7%	<p>【所管：保険事業課】 1,145千円</p> <p>○国保データベースシステム関連経費 523千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ管理手数料 511千円</li> <li>・保険者端末保守管理負担金 12千円</li> </ul> <p>○後期高齢者歯科健診経費 622千円</p> <p>令和7年3月末までに76歳になられる方を対象に、市内協力歯科機関で歯・歯肉の状態や口腔機能状態等をチェック</p> <p>実施期間：令和6年7月～令和7年1月末</p> <p>対象者：946人 受診者：97人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費（消耗品費、印刷製本費） 55千円</li> <li>・通信運搬費 88千円</li> <li>・後期高齢者歯科健診委託料 479千円</li> </ul>
		対象者	介入者	介入率															
重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症）	193人	188人	97.4%																
栄養改善推進事業（低栄養）	143人	125人	87.4%																
健康状態不明対策	214人	207人	96.7%																
成果・課題	<p>○個別訪問により高血圧者の約6割、高血糖者の約8割を医療に繋げることができた。また、低栄養者や健康状態不明者へ訪問支援を行い、健康状態を把握し必要な支援へ繋げることができ重症化防止につながった。</p> <p>○ポピュレーションアプローチでは、地域への周知が課題であるが、年度初めに福祉委員への事業説明を重点的に行うことで実施団体が増加し、より多くの方にフレイル予防を行うことができた。</p> <p>○歯科健診により口腔機能の低下や肺炎等の疾病予防に寄与した。</p>																		

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部											
	項	01 保健衛生費							794千円	810千円	16千円	98.0%							
	目	07 環境衛生費										(参考)当初予算額							
	事業	01 狂犬病予防・動物管理事業										732千円							
課	生活環境課																		
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	手数料	犬の登録注射業務手数料	583千円													
目的	<p>狂犬病予防法第5条第1項の規定により、京都府獣医師会の協力を得て巡回による狂犬病予防注射を実施し、接種率の向上を図る。 また、ペットの飼い主に対して、動物の適正な飼い方やマナーの徹底に向けた啓発を行うとともに、飼い主のいない猫の繁殖を抑制し、市民の快適な生活環境を保持する。</p>			府補	動物管理指導費補助金	95千円													
主要な事務・事業の概要	○旅費（担当課長会議・京都市）	13千円	<p>＜犬の登録件数（令和6年度末）＞</p> <table border="1"> <tr> <td>犬の登録件数</td> <td>1,963頭</td> </tr> <tr> <td>狂犬病予防接種件数</td> <td>1,494頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>市内巡回</td> <td>479頭</td> </tr> <tr> <td>獣医委託</td> <td>999頭</td> </tr> <tr> <td>その他（市外）</td> <td>16頭</td> </tr> </table> <p>＜狂犬病予防接種率＞ 76.1%（前年度：77.3%）</p>						犬の登録件数	1,963頭	狂犬病予防接種件数	1,494頭	内訳	市内巡回	479頭	獣医委託	999頭	その他（市外）	16頭
	犬の登録件数	1,963頭																	
狂犬病予防接種件数	1,494頭																		
内訳	市内巡回	479頭																	
	獣医委託	999頭																	
	その他（市外）	16頭																	
○消耗品費（注射済票）	40千円																		
○印刷製本費（注射案内用封筒、注射済票交付申請書）	83千円																		
○通信運搬費（注射案内郵送料）	221千円																		
○委託料 ・狂犬病予防注射済票引渡業務委託料（京都府獣医師会ほか）	312千円																		
○飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金 補助頭数 25件	125千円																		
成果・課題	<p>○狂犬病予防注射未接種犬の飼い主への接種督促通知の送付、また、長年接種が確認できない犬の飼い主への連絡などを行うことで、接種率の向上と登録原簿の的確な更新、関連事務の効率化に努めた。 ○年々接種率の低下がみられることから、接種率の向上及び動物管理マナーの一層の向上を図るために、狂犬病予防の必要性及びペットの適正な飼い方について、引き続き周知を行う必要がある。 ○飼い主のいない猫の不妊去勢手術費を支援することにより、猫の繁殖を抑制し、市民の快適な生活環境保持に寄与することができた。</p>																		

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 63千円	最終予算額 90千円	不用額 27千円	執行率	部 市民環境部															
	項	01 保健衛生費				70.0 %																
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課 生活環境課															
	事業	02 防疫対策事業				90千円																
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源																			
目的	市地域防災計画の災害応急対策計画に基づく防疫対策を行う。 また、害虫（主にハチ）駆除のため各市民局に防護服を備え、市民への貸出しを行う。																					
主要な事務・事業の概要	○害虫駆除対策		63千円	＜ハチ防護服貸出実績＞																		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（防護服消臭剤） 2千円</li> <li>・役務費（ハチの防護服クリーニング手数料） 61千円</li> </ul>			<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>峰山市民局</td> <td style="text-align: right;">18件</td> </tr> <tr> <td>大宮市民局</td> <td style="text-align: right;">14件</td> </tr> <tr> <td>網野市民局</td> <td style="text-align: right;">19件</td> </tr> <tr> <td>丹後市民局</td> <td style="text-align: right;">9件</td> </tr> <tr> <td>弥栄市民局</td> <td style="text-align: right;">13件</td> </tr> <tr> <td>久美浜市民局</td> <td style="text-align: right;">19件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">92件</td> </tr> </table>						峰山市民局	18件	大宮市民局	14件	網野市民局	19件	丹後市民局	9件	弥栄市民局	13件	久美浜市民局	19件	計
峰山市民局	18件																					
大宮市民局	14件																					
網野市民局	19件																					
丹後市民局	9件																					
弥栄市民局	13件																					
久美浜市民局	19件																					
計	92件																					
			成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○突発的な大雨等による防疫（消毒）作業に備えた。</li> <li>○各市民局にハチの防護服を配置し市民への貸出しを行うことで、ハチ駆除作業時の安全を確保することができた。</li> <li>○防護服の損耗・劣化等が進んでおり、順次更新していく必要がある。</li> </ul>																		

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 1,068千円	最終予算額 1,091千円	不用額 23千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費				97.8 %	
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課 生活環境課
	事業	04 堀川浄化施設維持管理事業				1,123千円	
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源				
目的	久美浜湾の環境（水質）保全を図るため、久美浜町一区の生活雑排水が流れ込む堀川を浄化するための堀川浄化施設の維持管理を行う。						
主要な事務・事業の概要	○維持管理 ・消耗品費 ・光熱水費（電気、水道代） ・堀川浄化施設維持管理業務委託料		1,068千円 2千円 340千円 726千円				
	【堀川浄化施設】 久美浜町西本町区に位置し、堀川河口部から上流部約180mの範囲における世帯の生活雑排水を浄化処理して久美浜湾へ放流する施設。（平成6年設置） ※200人槽、長期ばっ気式、処理能力：40m <sup>3</sup> /日、用途：雑排水下水路						
			成果・課題	○久美浜湾に直接流入する生活雑排水を浄化処理し、久美浜湾の環境保全を図ることができた。 ○今後の事業については、関係部局等と協議を重ねる必要がある。			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 260千円	最終予算額 264千円	不用額 4千円	執行率	部 市民環境部	
	項	01 保健衛生費				98.4 %		
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額		
	事業	06 自然環境保全事業				373千円		
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源					
目的	不法投棄への対処等により市域の環境美化を図るとともに、行政、市民及び事業者が一体となった美しいふるさとづくり活動を推進するため、自然環境の保護・保全意識の向上、並びに取組への支援を行う。							
主要な事務・事業の概要	○不法投棄対策 ・消耗品費（不法投棄防止看板） ・処理手数料（タイヤ）		260千円	133千円	127千円			
	成果・課題	○不法投棄防止活動を支援することで、環境の美化・保全に努めることができた。 ○不法投棄対策の検討、環境保全意識の醸成を図る機会の提供に努めていく必要がある。 ○市民、行政、事業者が一体となり活動を続けてきた「丹後の豊かな環境づくり推進会議」は団体発足時（平成24年度）に比べ「SDGs」等、一定の環境保全意識が醸成されたとして令和6年度で解散となった。						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 413千円	最終予算額 426千円	不用額 13千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費				96.9 %	
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課 生活環境課
	事業	07 美しいふるさとづくり推進事業				1,415千円	
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源				
目的	未来に継承すべき本市の美しい自然環境を守り、社会的活用の促進を通じた持続可能な環境共生のまちづくりを推進するため、京丹後市美しいふるさとづくり条例に基づく事務事業の実施、環境基本計画の改定について審議を行う。						
主要な事務・事業の概要	○美しいふるさとづくり審議会経費（3回） ・委員報酬（10人） ・費用弁償（委員、アドバイザー） 【開催内容】 ・第3期京丹後市環境基本計画の審議、答申（答申：令和6年9月26日）		154千円 84千円 70千円				
	○美しいふるさとづくり推進事業費補助金 ・啓発・共生事業 （美化、体験、啓発を含む保全活動事業の一部）		259千円 259千円				
<参考> 美しいふるさとづくり推進事業費補助金対象事業 「はだしのコンサート」 実施団体：はだしのコンサート実行委員会 内 容：琴引浜ビーチクリーン、ICC調査（海岸清掃活動とごみ調査）、 フラダンス鑑賞、啓発コンサート等 参加人数：約200人			成果・課題		○審議会を開催し、第3期京丹後市環境基本計画（令和7年度～令和12年度）について審議を重ね、計画を策定した。 ○美しいふるさとづくり推進事業補助金により地域の環境保全啓発活動を支援し、環境資源の社会的活用による環境共生の推進を図った。		



予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 30,137千円	最終予算額 30,187千円	不用額 50千円	執行率	部 市民環境部								
	項	01 保健衛生費				99.8 %									
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額									
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業				30,676千円									
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（環境保全事業）	10千円									
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策（ソフト事業）を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。			府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（8/10・10/10）	28,155千円									
主要な事務・事業の概要	○海岸漂着物処理手数料		19,208千円	○海岸漂着物発生抑制対策（ソフト事業）経費				225千円							
	・海岸漂着物処理量 239.84t			環境保全ワークショップ（参加者数：12人）											
	○環境保全負担金		240千円	・講師謝金（1人）				10千円							
	・市外の処理施設で処理する場合に必要となる受入先自治体への負担金			・消耗品費				9千円							
	○海岸漂着物回収処理委託料（地元区、地元団体）		10,444千円	海岸清掃及び環境学習											
・市管理海岸分（6海岸）		3,877千円	・バス運転委託料（市内中学校1年生 259人対象）				118千円								
・府管理海岸分（11海岸）		6,567千円	啓発用物品等												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分（担当課）</th> <th>海岸名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市管理海岸（観光振興課）</td> <td>【久美浜】 蒲井海岸 【網野】 琴引浜（掛津、遊） 【丹後】 砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸</td> </tr> <tr> <td>府管理海岸（観光振興課）</td> <td>【久美浜】 箱石湊宮葛野海岸 【網野】 浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹後】 後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸</td> </tr> <tr> <td>府管理海岸（管理課）</td> <td>【丹後】 上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸</td> </tr> </tbody> </table>		区分（担当課）	海岸名称	市管理海岸（観光振興課）	【久美浜】 蒲井海岸 【網野】 琴引浜（掛津、遊） 【丹後】 砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	府管理海岸（観光振興課）	【久美浜】 箱石湊宮葛野海岸 【網野】 浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹後】 後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸	府管理海岸（管理課）	【丹後】 上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸		・エコバッグ（200個）				88千円
区分（担当課）	海岸名称														
市管理海岸（観光振興課）	【久美浜】 蒲井海岸 【網野】 琴引浜（掛津、遊） 【丹後】 砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸														
府管理海岸（観光振興課）	【久美浜】 箱石湊宮葛野海岸 【網野】 浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹後】 後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野、平）、久僧海岸														
府管理海岸（管理課）	【丹後】 上向下向海岸、此代海岸、尾和海岸、岩田海岸														
○海岸漂着物ボランティア清掃支援		20千円	成果・課題												
・回収漂着物運搬委託料（4件）			○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。 ○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題を知る機会を提供し、環境保全の意識醸成につながった。 ○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。												

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 保健衛生費							40,116千円	40,218千円	102千円	99.7%
	目	07 環境衛生費										(参考)当初予算額
	事業	09 脱炭素社会推進事業										60,265千円
課	生活環境課											
基本計画	06 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応		主な財源	国補	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（定額・定率）		27,354千円					
				府補	自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金（定額）		390千円					
				寄附金	ふるさと応援寄附金		100千円					
目的	環境・社会・経済が好循環し総合的に発展する持続可能な脱炭素社会を構築するため、行政、市民及び事業者が一体となり「2050年ゼロ・カーボンシティ」の実現に向けて取り組むとともに、気候変動への適応に向けた意識醸成、基盤形成及び行動変容を促す取組を推進する。											
主要な事務・事業の概要	○地球温暖化対策実行計画協議会開催経費		80千円		○脱炭素重点対策加速化事業補助金 延べ21件		18,783千円					
	地域脱炭素実現に向けた京丹後市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に基づき、温室効果ガス排出状況等の年次報告及び次年度の取組に関する協議を行い取組の方向性を確認した。				補助内容		件数	金額（千円）				
	委員謝金・費用弁償		80千円		① 自家消費型太陽光発電設備	3	5,350					
	開催状況：第1回（5/13）実行計画の検討				② 蓄電池設備 ※①の附帯設備	1	766					
	第2回（3/21）年次報告及び協議				③ 余剰売電型太陽光発電単体設置	2	100					
	○市役所の環境改善活動（環境マネジメント）推進経費		121千円		④ 余剰売電型太陽光発電・蓄電池同時設置	3	550					
	KES確認審査実施業務委託料 確認審査（第2期2年目）※1期3年				⑤ 木質バイオマス熱利用設備	11	10,817					
	○事業推進経費		258千円		⑥ 既存住宅断熱改修	1	1,200					
	講師謝金（10/20、12/15）		86千円		○公共施設照明LED化（久美浜庁舎）		20,874千円					
	講習会受講負担金（エネルギー管理講習）		15千円		工事設計監理委託料	2,475千円						
地球温暖化対策実行計画に基づく職員研修（委託料）		55千円		工事請負費	18,399千円							
消耗品等（イベント資材、事務用品等）		102千円		○成果・課題		○地球温暖化対策実行計画に基づき、温室効果ガス排出量の状況を整理し、脱炭素化に向けた取組内容の検討を行うことができた。						
（啓発イベント実施状況）						○環境学習、セミナー等を通じてゼロ・カーボンシティの推進に向けた意識醸成を図ることができた。						
10/27 ゼロカーボン推進フェア in 丹後万博 環境VR		約100人				○国・府の交付金を活用し、省エネルギー化及び再生可能エネルギー設備等の導入を促進することができた。						
10/20 家庭、事業所におけるゼロカーボンの取組講座		6人										
12/15 親子で学ぶ「再エネ・温暖化」教室		22人										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 保健衛生費							50,400千円	93,486千円	43,086千円	53.9%
	目	07 環境衛生費										(参考)繰越予算額
	事業	09 脱炭素社会推進事業(繰越)										93,486千円
基本計画	06 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応		主な財源	国補		二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(定額・定率)		28,878千円				
目的	環境・社会・経済が好循環し総合的に発展する持続可能な脱炭素社会を構築するため、行政、市民及び事業者が一体となり「2050年ゼロ・カーボンシティ」の実現に向けて取り組むとともに、気候変動への適応に向けた意識醸成、基盤形成及び行動変容を促す取組を推進する。											
主要な事務・事業の概要	○EV導入費用 登録手数料等 自賠償保険料 EV(バッテリー容量:60kWh) 外部給電器		5,550千円 38千円 24千円 4,817千円 671千円	○太陽光発電設備等設置促進補助金 PPA方式による太陽光発電設備導入 導入場所:京丹後市火葬場 設備概要:25kW出力、蓄電池なし、全量自家消費		6,500千円						
	○委託料 峰山・丹後地域公民館LED化等工事監理委託料		660千円	○工事請負費 峰山地域公民館LED化工事 丹後地域公民館LED化工事 EV充電設備設置工事(普通充電器1基、4kW出力)		37,690千円 19,266千円 17,632千円 792千円	成果・課題	国の交付金を活用し、省エネルギー化及び再生可能エネルギー設備の導入を促進することができた。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 保健衛生費							11,105千円	11,175千円	70千円	99.3 %
	目	07 環境衛生費										(参考)当初予算額
	事業	10 利活用推進プラットフォーム事業										6,266千円
課	生活環境課											
基本計画	06 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応		主な財源	寄附金	ふるさと応援寄附金		1,200千円					
目的	地域資源である豊かな自然環境を活用した再生可能エネルギーの利活用を促進するための環境整備や支援を行い、地域資源が循環する持続可能な脱炭素社会の構築を目指す。			諸収入	EVCステーション貸付使用権利金		402千円					
主要な事務・事業の概要	○EVCステーション（電気自動車用充電スタンド）管理経費		6,165千円		成果・課題	○EVCステーションの運営により、利用者の利便性を確保し、電気自動車の普及促進及びクリーンエネルギーの市域展開に資することができた。 ○避難所の緊急時電力確保対策設備（太陽光発電設備）に係る維持管理費用の支出はなかったが、定期的な巡視を継続し、再生可能エネルギーの利活用と有事の電源確保に努めた。 ○旧エコエネルギーセンター施設の利活用方針を整理する必要がある。						
	・需用費（消耗品費、光熱水費、修繕料）		4,673千円									
	・役務費（通信運搬費）		238千円									
	・設備保守管理委託料		937千円									
	・クラウドサービス利用料		317千円									
【設置場所】大宮庁舎、網野駅、夕日ヶ浦木津温泉駅、久美浜駅、道の駅てんきてんき丹後、道の駅くみはまSANKAIKAN、宇川温泉よし野の里 計7か所												
○工事請負費		3,429千円										
・夕日ヶ浦木津温泉駅急速充電設備等更新工事 （企業版ふるさと納税により寄附を受けた充電器本体を活用した更新工事）												
○負担金		218千円										
・夕日ヶ浦木津温泉駅急速充電器更新に係る電力引込外線工事負担金												
○旧エコエネルギーセンター施設管理経費		1,293千円										
・需用費（光熱水費、修繕料）		820千円										
・委託料（自家用電気工作物保安管理、除草作業）		473千円										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 保健衛生費							879千円	895千円	16千円	98.2 %
	目	07 環境衛生費										(参考)当初予算額
	事業	11 公害対策事業										1,001千円
課	生活環境課											
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源									
目的	騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づき、騒音、振動、悪臭及び野焼きに関する啓発を行うとともに、河川の水質検査等を行う。											
主要な事務・事業の概要	○委託料 879千円 ・河川水質検査委託料（峰山町4か所、網野町2か所） 138千円 ・自動車騒音常時測定業務委託 741千円  野焼き（8件 うち廃棄物の焼却1件） 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく行政指導を行った。 水質汚染対応（4件） 水質汚濁防止法に基づく京都府の対応に協力した。		自動車騒音常時監視 騒音規制法第18条に基づき、自動車騒音の常時監視及び面的評価業務を行い、本市内の環境基準の達成状況を把握した。 ・測定日：令和6年10月15日～16日 ・測定場所：主要地方道網野峰山線（網野橋交差点～長岡交差点） ・測定結果：環境基準（目標値）＝ 昼間（6時-22時）70dB 夜間（22時-6時）65dB 測定結果（1か所）＝ 昼間（6時-22時）66dB 夜間（22時-6時）56dB									
			成果・課題	○公害及び苦情案件に対し、迅速かつ適正に対応することができた。 ○自動車騒音常時監視面的評価の実施により、本市の環境基準の達成状況を把握することができた。								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 3,948千円	最終予算額 4,223千円	不用額 275千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費				93.4 %	
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課 生活環境課
	事業	50 環境衛生一般経費				4,111千円	
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源				
目的	環境衛生事業の円滑な推進に必要な一般経費						
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人） 報酬、職員手当、社会保険料等 任用期間：令和6年4月～令和7年3月 3,698千円						
	○事務一般経費 消耗品費、旅費、有料道路通行料 21千円 ○公用車管理経費（1台） 燃料費、修繕料、保険料等 229千円						
			成果・課題	適切な事務執行により、環境衛生事業全般を円滑に実施することができた。			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 保健衛生費							59,181千円	59,378千円	197千円	99.6%
	目	08 火葬場費										(参考)当初予算額
	事業	01 火葬場管理運営事業										60,611千円
課	生活環境課											
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	使用料	火葬場使用料	14,134千円						
				使用料	霊安室使用料	57千円						
目的	火葬場の維持管理及び火葬執行並びに霊柩車の運行管理を行う。											
主要な事務・事業の概要	○施設維持管理及び火葬執行経費 49,388千円 ・火葬場管理運営委託料 25,872千円 ・消耗品費（棺架台用ゴトク、香炭等） 648千円 ・印刷製本費（各種申請書印刷代） 44千円 ・燃料費（火葬用灯油、除雪機燃料費、草刈用混合油） 5,278千円 ・光熱水費（電気代、水道代） 6,672千円 ・修繕料（施設修繕等） 966千円 ・残骨灰処理委託料 120千円 ・公用車維持管理経費（軽自動車1台、除雪車1台） 177千円 （燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料、自動車重量税） ・備品購入費（消火器15本） 71千円 ・その他管理経費（消防設備点検、機械設備点検等） 3,490千円 ・施設設備維持工事（火葬炉、再燃炉、設備機器） 6,050千円			○霊柩車運行管理経費 9,793千円 ・霊柩車運行業務委託料（830体） 8,217千円 ・霊柩車維持管理経費（4台）※車検3台 1,576千円 （燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料、自動車重量税） ※令和6年度火葬場使用実績：958件（産褥汚物等含む）								
	成果・課題	○火葬業務を停滞させることなく、スムーズに施設の管理運営を行うことができた。 ○霊柩車の使用年数が30年を経過する車両があり、今後、運行体制等について検討する必要がある。										

予算科目	款	04 衛生費	7,640千円	7,822千円	182千円	執行率	部 市民環境部																																														
	項	02 清掃費				97.6 %																																															
	目	01 清掃総務費				(参考)当初予算額																																															
	事業	02 4R推進事業				9,190千円																																															
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	諸収入	新市町村振興宝くじ市町村等交付金	6,907千円																																															
目的	4Rの推進に向け市内における循環型社会の形成を推進するために必要な施策の展開、啓発等を行い、ごみの削減と再資源化に向けた分別を進める。			諸収入	資源回収の古紙販売代金	117千円																																															
主要な事務・事業の概要	○古紙回収等事業		6,907千円		○小型家電リサイクル事業			627千円																																													
	<ul style="list-style-type: none"> <li>古紙回収団体補助金</li> <li>古紙回収団体に対し、回収実績に応じて補助金を交付</li> <li>51団体、延べ194件</li> <li>新聞・雑誌・段ボール・紙パック：4円/kg 雑がみ：6円/kg</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>廃家電運搬処理手数料（運搬）：81t（7円/kg）</li> </ul>																																																
	<p>＜内訳＞ (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新聞紙</th> <th>段ボール</th> <th>雑誌</th> <th>紙パック</th> <th>雑がみ</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td> <td>444</td> <td>785</td> <td>371</td> <td>13</td> <td>76</td> <td>1,689</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>464</td> <td>825</td> <td>407</td> <td>12</td> <td>77</td> <td>1,785</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>562</td> <td>845</td> <td>466</td> <td>11</td> <td>78</td> <td>1,962</td> </tr> </tbody> </table>		年度	新聞紙	段ボール	雑誌	紙パック	雑がみ	合計	R6	444	785	371	13	76	1,689	R5	464	825	407	12	77	1,785	R4	562	845	466	11	78	1,962			<p>＜小型家電の処理状況＞</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">手数料単価（円/kg※税抜）</th> <th>処理量（t）</th> </tr> <tr> <th>運搬</th> <th>処分</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td> <td>7.0</td> <td>0.0</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>7.0</td> <td>0.0</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>6.0</td> <td>0.0</td> <td>113</td> </tr> </tbody> </table>				手数料単価（円/kg※税抜）		処理量（t）	運搬	処分	重量	R6	7.0	0.0	81	R5	7.0	0.0	95	R4	6.0	0.0
年度	新聞紙	段ボール	雑誌	紙パック	雑がみ	合計																																															
R6	444	785	371	13	76	1,689																																															
R5	464	825	407	12	77	1,785																																															
R4	562	845	466	11	78	1,962																																															
	手数料単価（円/kg※税抜）		処理量（t）																																																		
	運搬	処分	重量																																																		
R6	7.0	0.0	81																																																		
R5	7.0	0.0	95																																																		
R4	6.0	0.0	113																																																		
○食品ロス削減事業		106千円		※4Rとは																																																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費（啓発新聞用カラーペーパー）</li> <li>印刷製本費（食品ロスダイアリー 500部）</li> </ul>		6千円		<ul style="list-style-type: none"> <li>Refuse（リフューズ：購入拒否）</li> <li>Reduce（リデュース：発生抑制）</li> <li>Reuse（リユース：再使用）</li> <li>Recycle（リサイクル：再生利用）</li> </ul>																																																	
		100千円		成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種事業の実施により、市民の分別意識等の向上が図られた。</li> <li>○廃棄物処理施設の負担軽減・延命化を図るため、引き続き雑がみの分別・再資源化、食品ロス削減を推進する必要がある。</li> <li>○ごみの削減に対する市民一人ひとりの意識向上を図るため、引き続き啓発等を行う必要がある。</li> </ul>																																																

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 4,395千円	最終予算額 4,417千円	不用額 22千円	執行率	部 市民環境部
	項	02 清掃費				99.5 %	
	目	01 清掃総務費				(参考)当初予算額	課 生活環境課
	事業	50 清掃総務一般経費				5,121千円	
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源				
目的	廃棄物減量の取組を推進するため、廃棄物減量等推進審議会において、ごみ減量・再資源化の施策等を検証するとともに、清掃事業を進める上での事務を行う。						
主要な事務・事業の概要	○廃棄物減量等推進審議会経費（3回）		166千円				
	・委員報酬（14人）		148千円				
	・費用弁償		18千円				
	【開催内容】						
・第3次京丹後市一般廃棄物処理基本計画の審議、答申 （答申：令和7年1月16日）							
○一般廃棄物処理基本計画策定支援業務 第3次京丹後市一般廃棄物処理基本計画の策定支援		4,180千円					
○その他		49千円					
・旅費（国要望等）		32千円					
・使用料（駐車場代、有料道路通行料）		17千円					
			成果・課題	廃棄物減量等推進審議会を開催し、第3次京丹後市一般廃棄物処理基本計画（令和7年度～令和12年度）について、審議を重ね、計画を策定した。			



予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																			
	項	02 清掃費							477,800千円	477,885千円	85千円	99.9%															
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額															
	事業	02 峰山クリーンセンター管理運営事業										480,206千円															
課	生活環境課																										
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	使用料	公有財産使用料	215千円																					
目的	市内で発生する可燃ごみ、資源ごみを適正かつ円滑に処理するため、峰山クリーンセンター焼却施設及びリサイクル施設の管理並びに運営を行う。			手数料	峰山クリーンセンター持込ごみ処理手数料	51,811千円																					
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	120,800千円																					
				諸収入	資源ごみ売却代金	13,823千円																					
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○旅費（容器包装バール品質検査立会） 2千円</li> <li>○需用費 114,943千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（焼却施設薬品、梱包用袋代ほか） 31,187千円</li> <li>・燃料費（灯油、軽油、ガソリン、ガス代ほか） 2,318千円</li> <li>・印刷製本費（計量伝票） 151千円</li> <li>・光熱水費（電気、水道代） 77,612千円</li> <li>・修繕料（部品交換、施設修繕） 3,675千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 282,309千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気設備保守管理委託料、自動ドア保守点検委託料</li> <li>・容器包装リサイクル委託料、公害関係検査委託料（ダイオキシン類等）</li> <li>・クリーンセンター運営管理委託料、防虫防鼠殺菌処理委託</li> <li>・維持補修工事設計監理委託料 等</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 71,643千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>誘引通風機修繕、第二ガス冷中間点検修繕、</li> <li>焼却炉（ロストル等）整備、灰出コンベヤ整備 等</li> </ul> </li> <li>○地元対策交付金（内記区、丹波区、矢田区、吉澤区） 6,750千円</li> <li>○その他経費（各種手数料、車両借上料ほか） 2,153千円</li> </ul>		<p>【峰山クリーンセンター搬入状況】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> <th>総搬入量</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td> <td>8,615</td> <td>5,763</td> <td>14,378</td> <td>△3.0%</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>9,031</td> <td>5,789</td> <td>14,820</td> <td>△4.1%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>9,474</td> <td>5,975</td> <td>15,449</td> <td>△1.4%</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可燃ごみ焼却量 13,599t（前年度：14,006t、対前年度比：△2.9%）</li> <li>・資源ごみ処理量 771t（前年度：807t、対前年度比：△4.5%）</li> </ul> <p>アルミ缶 27t、スチール缶 38t、PETボトル 127t、容器包装プラ 250t 無色ビン 131t、茶色ビン 112t、その他ビン 74t、発泡スチロール 12t</p>					年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比	R6	8,615	5,763	14,378	△3.0%	R5	9,031	5,789	14,820	△4.1%	R4	9,474	5,975	15,449	△1.4%
	年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比																						
R6	8,615	5,763	14,378	△3.0%																							
R5	9,031	5,789	14,820	△4.1%																							
R4	9,474	5,975	15,449	△1.4%																							
成果・課題			<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内で発生する一般廃棄物（可燃ごみ・資源ごみ）を円滑かつ適正に処理した。</li> <li>○焼却処理に伴う排ガス中のダイオキシン類を含む公害関係の検査結果は全て法定基準値内であり、市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを安全かつ適正に処理できた。</li> <li>○市内小学生（14校、386人）を対象に施設見学会等を実施し、ごみ減量に対する意識啓発をすることができた。</li> </ul>																								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																				
	項	02 清掃費							55,325千円	55,386千円	61千円	99.8 %																
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額																
	事業	03 峰山最終処分場管理運営事業										52,908千円																
課	生活環境課																											
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	峰山最終処分場持込ごみ処理手数料		2,369千円																					
目的	峰山最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。			諸収入	資源ごみ売却代金		2,367千円																					
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 10,889千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費,印刷製本費(水処理施設薬品、消耗部品ほか) 2,586千円</li> <li>・燃料費(軽油、ガソリン、ガス代ほか) 397千円</li> <li>・光熱水費(電気、水道代) 3,739千円</li> <li>・修繕料(部品交換、重機修繕) 4,167千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 21,344千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気設備保守管理委託料、浄化槽維持管理委託料 265千円</li> <li>・水質検査等委託料(水質、湧出ガス検査) 2,267千円</li> <li>・最終処分場運営管理委託料 14,157千円</li> <li>・廃プラスチック、廃家電処理委託料 2,483千円</li> <li>・施設清掃委託料(調整池浚渫) 440千円</li> <li>・函面等作成業務委託料 1,732千円</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 19,470千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>前沈砂槽現場操作盤更新、反応槽用炭酸ナトリウム注入ポンプ更新、塩素イオン測定装置部品更新</li> </ul> </li> <li>○地元対策交付金(内記区) 1,500千円</li> <li>○その他経費(各種手数料、車両借上料ほか) 2,122千円</li> </ul>			<p>【峰山最終処分場搬入状況】 (単位:t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> <th>総搬入量</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td> <td>109</td> <td>359</td> <td>468</td> <td>△16.1%</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>133</td> <td>425</td> <td>558</td> <td>20.5%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>129</td> <td>334</td> <td>463</td> <td>△43.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【リサイクル処理量】 金属類(売却) 71t、廃プラスチック類(処分) 26t、廃家電品(処分) 5t</p>					年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比	R6	109	359	468	△16.1%	R5	133	425	558	20.5%	R4	129	334	463	△43.9%
	年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比																							
R6	109	359	468	△16.1%																								
R5	133	425	558	20.5%																								
R4	129	334	463	△43.9%																								
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。</li> <li>○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。</li> <li>○埋立容量の拡充(10%未満の範囲)を行い、施設の延命化に努めたが、埋立残余量は残り11%(R7.3月現在)となっており、引き続き埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</li> </ul>																											

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																				
	項	02 清掃費							53,469千円	57,513千円	4,044千円	92.9%																
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額																
	事業	04 大宮最終処分場管理運営事業										46,608千円																
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	大宮最終処分場持込ごみ処理手数料		7,756千円																					
目的	大宮最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみの埋立処理及び浸出水処理等を行う。			諸収入	資源ごみ売却代金		1,683千円																					
				諸収入	市有自動車損害共済金		89千円																					
主要な事務・事業の概要	○需用費	7,679千円	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>53,513千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table>						参考	繰越明許費を除いた最終予算額	53,513千円	実質的な予算執行率	99.9%															
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	53,513千円																									
		実質的な予算執行率	99.9%																									
	・消耗品費（水処理施設薬品、木材破砕機部品ほか）	1,136千円	■令和7年度への繰越事業（令和7年12月完了予定）																									
	・燃料費（灯油、軽油、ガソリン代ほか）	1,603千円	・大宮最終処分場浸出水対応事業																									
	・印刷製本費（計量伝票）	46千円	4,000千円																									
	・光熱水費（電気、水道代）	1,495千円	【大宮最終処分場搬入状況】（単位：t）																									
	・修繕料（部品交換、重機修繕）	3,399千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> <th>総搬入量</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td> <td>106</td> <td>1,103</td> <td>1,209</td> <td>△44.4%</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>115</td> <td>2,059</td> <td>2,174</td> <td>43.1%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>136</td> <td>1,383</td> <td>1,519</td> <td>△20.6%</td> </tr> </tbody> </table>						年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比	R6	106	1,103	1,209	△44.4%	R5	115	2,059	2,174	43.1%	R4	136	1,383	1,519	△20.6%
	年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比																							
	R6	106	1,103	1,209	△44.4%																							
R5	115	2,059	2,174	43.1%																								
R4	136	1,383	1,519	△20.6%																								
○委託料	35,952千円	【リサイクル処理量】																										
・水質検査等委託料	1,751千円	金属類（売却）58t、廃プラスチック（処分）64t、廃家電（処分）8t																										
・測量委託料	352千円	成果・課題	<p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。</p> <p>○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。</p> <p>○埋立残余量が残り12%（R6.10月現在）となっており、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</p>																									
・最終処分場運営管理委託料	24,361千円																											
・廃プラスチック、廃家電処理委託料	5,472千円																											
・浸出水運搬委託料	4,016千円																											
○施設維持工事費	6,793千円																											
・浸出水処理施設汚泥引き抜きポンプ更新	6,600千円																											
・埋立地法面形成工事	193千円																											
○地元対策交付金（三坂区）	1,500千円																											
○その他経費（各種手数料、車両借上料 ほか）	1,545千円																											

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																			
	項	02 清掃費							72,475千円	72,544千円	69千円	99.9%															
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額															
	事業	05 網野最終処分場管理運営事業										62,568千円															
課	生活環境課																										
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		手数料	網野最終処分場持込ごみ処理手数料		419千円																					
		市債		廃棄物処理施設整備事業債（合併特例債）		11,700千円																					
目的	網野最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。		主な財源																								
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 17,076千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（水処理施設薬品、機器消耗部品ほか） 6,885千円</li> <li>・燃料費（軽油、ガソリン、ガス代ほか） 811千円</li> <li>・印刷製本費（計量伝票） 96千円</li> <li>・光熱水費（電気、水道代） 6,434千円</li> <li>・修繕料（施設修繕、重機修繕） 2,850千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 33,640千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気設備保守管理委託料、浄化槽維持管理委託料 351千円</li> <li>・水質検査等委託料（水質、湧出ガス検査） 4,111千円</li> <li>・測量委託料、図面等作成業務委託料 2,096千円</li> <li>・最終処分場運営管理委託料、遮水シート点検委託料 27,082千円</li> </ul> </li> <li>○施設維持工事費 2,640千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・浸出水処理施設凝集剤注入ポンプ更新工事</li> </ul> </li> <li>○備品購入費（油圧ショベル購入） 12,369千円</li> <li>○地元対策交付金（三津区、徳光区） 5,000千円</li> <li>○その他経費（各種手数料、重機・土地借上料 ほか） 1,750千円</li> </ul>			<p>【網野最終処分場搬入状況】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> <th>総搬入量</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td> <td>252</td> <td>440</td> <td>692</td> <td>9.3%</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>247</td> <td>386</td> <td>633</td> <td>△31.8%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>268</td> <td>660</td> <td>928</td> <td>10.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【リサイクル処理量】  金属類（売却）0t、廃プラスチック（処分）0t、廃家電（処分）0t  ※市道工事に伴いR6.12月まで受入を停止していたため搬出実績なし</p>					年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比	R6	252	440	692	9.3%	R5	247	386	633	△31.8%	R4	268	660	928
年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比																							
R6	252	440	692	9.3%																							
R5	247	386	633	△31.8%																							
R4	268	660	928	10.2%																							
成果・課題			<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。</li> <li>○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。</li> <li>○埋立容量の拡充（10%未満の範囲）を行い、施設の延命化に努めたが、埋立残余量は残り14%（R7.3月現在）となっており、引き続き埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</li> </ul>																								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 8,910千円	最終予算額 9,900千円	不用額 990千円	執行率	部 市民環境部
	項	02 清掃費				90.0 %	
	目	02 塵芥処理費				(参考)繰越予算額	課 生活環境課
	事業	05 網野最終処分場管理運営事業（繰越）				9,900千円	
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源				
目的	網野最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。						
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 ・炭酸ソーダ供給装置及びUV計整備工事		8,910千円				
				成果・課題	浸出水処理施設の水質維持管理に必要な設備の整備工事を行った。		

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																			
	項	02 清掃費							46,077千円	46,117千円	40千円	99.9 %															
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額														
	事業	06 久美浜最終処分場管理運営事業												43,901千円													
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	久美浜最終処分場持込ごみ処理手数料		1,051千円																				
目的	久美浜最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。			諸収入	資源ごみ売却代金		1,789千円																				
主要な事務・事業の概要	○需用費		8,006千円		【久美浜最終処分場搬入状況】 (単位：t)																						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（水処理施設薬品、機器消耗部品ほか）</li> <li>・印刷製本費（計量伝票）</li> <li>・光熱水費（電気代、水道代）</li> <li>・修繕料（施設修繕、重機修繕）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>4,092千円</li> <li>74千円</li> <li>3,081千円</li> <li>759千円</li> </ul>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> <th>総搬入量</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td> <td>105</td> <td>309</td> <td>414</td> <td>△31.8%</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>96</td> <td>511</td> <td>607</td> <td>47.0%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>108</td> <td>305</td> <td>413</td> <td>△7.8%</td> </tr> </tbody> </table>				年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比	R6	105	309	414	△31.8%	R5	96	511	607	47.0%	R4	108	305	413
年度	業者持込	直接持込	総搬入量	対前年度比																							
R6	105	309	414	△31.8%																							
R5	96	511	607	47.0%																							
R4	108	305	413	△7.8%																							
○委託料		29,193千円		【リサイクル処理量】																							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化槽維持管理委託料</li> <li>・水質検査等委託料（水質、湧出ガス検査）</li> <li>・測量委託料</li> <li>・最終処分場運営管理委託料、遮水シート点検委託料</li> <li>・廃プラスチック、廃家電処理委託料</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>124千円</li> <li>2,690千円</li> <li>363千円</li> <li>22,711千円</li> <li>3,305千円</li> </ul>		金属類（売却）56t、廃プラスチック（処分）40t、廃家電（処分）3t																							
○施設維持工事費		7,150千円		成果・課題	○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。 ○埋立残余量が残り30%（R6.10月時点）となっており、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。																						
○地元対策交付金（久美浜町一区）		1,500千円																									
○その他経費（通信運搬費、各種手数料、保険料 ほか）		228千円																									

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 4,413千円	最終予算額 4,414千円	不用額 1千円	執行率	部 市民環境部
	項	02 清掃費				99.9 %	
	目	02 塵芥処理費				(参考)繰越予算額	課 生活環境課
	事業	06 久美浜最終処分場管理運営事業（繰越）				4,414千円	
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源				
目的	久美浜最終処分場の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理等を行う。						
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 ・UV計更新工事		4,413千円				
				成果・課題	浸出水処理施設の水質維持管理に必要な設備の更新工事を行った。		

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	02 清掃費							46,044千円	111,788千円	65,744千円	41.1 %	
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額
	事業	07 最終処分場整備事業											
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進												
目的	<p>市内で発生する不燃ごみ等の安定した処理を図るため、京丹後市一般廃棄物処理基本計画（第2次・中期）に基づき、新たな最終処分場の整備に向け、設計を実施する。 また、今後の最終処分量の抑制、施設の長寿命化に向けての先進的な取組を調査する。</p>		主な財源	国補	循環型社会形成推進交付金	15,326千円							
		寄附金		ふるさと応援寄附金	100千円								
		市債		最終処分場整備事業債（過疎債）	22,600千円								
主要な事務・事業の概要	【最終処分場設計経費】		46,021千円	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>46,088千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■令和7年度への繰越事業（令和7年12月完了予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量、地質調査業務 58,300千円</li> <li>・土地購入費 7,400千円</li> </ul>	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	46,088千円	実質的な予算執行率	99.9%				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	46,088千円										
		実質的な予算執行率	99.9%										
	○プロポーザル審査委員謝金		14千円										
	○旅費		17千円										
	・費用弁償（プロポーザル審査委員会）		12千円										
	・普通旅費（プロポーザル協議）		5千円										
	○消耗品費（事務用品）		5千円										
	○基本計画策定及び基本設計業務委託料		45,980千円										
	○有料道路通行料		5千円										
【先進地視察経費】		23千円											
視察先：徳島県上勝町（令和7年3月）													
施設の長寿命化に向け、最終処分処理量抑制のための先進的な取組の調査													
○職員旅費		3千円											
○有料道路通行料		13千円											
○視察負担金		7千円											
成果・課題	<p>○事業費縮減のため基本計画及び基本設計の見直しを行った。 ○現最終処分場の埋立容量逼迫に伴い、早期の整備が必要である。 ○先進地視察を実施し、分別・資源化率の向上や排出抑制のための取組についての知見を得ることができた。</p>												

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 5,248千円	最終予算額 7,899千円	不用額 2,651千円	執行率	部 市民環境部
	項	02 清掃費				66.4 %	
	目	02 塵芥処理費				(参考)繰越予算額	課 生活環境課
	事業	07 最終処分場整備事業（繰越）				7,899千円	
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源 市債	最終処分場整備事業債（合併特例債）		4,900千円	
目的	市内で発生する不燃ごみ等の安定した処理を図るため、京丹後市一般廃棄物処理基本計画（第2次・中期）に基づき、新たな最終処分場の整備に向け、関連工事を実施する。						
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 ・市道尾坂線水道設備敷設工事		5,248千円				
	成果・課題	新最終処分場整備に向け水道管の敷設替え工事を行った。					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 2,921千円	最終予算額 2,929千円	不用額 8千円	執行率	部 市民環境部
	項	02 清掃費				99.7%	
	目	02 塵芥処理費				(参考)当初予算額	課 生活環境課
	事業	08 有害ごみ処理事業				3,316千円	
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源				
目的	市内で発生する有害ごみ（使用済乾電池・蛍光管等）を適正に処理、再資源化し、廃棄物の適正処理を行う。						
主要な事務・事業の概要	○需用費		591千円				
	・貯留用ドラム缶 76本						
	○委託料		2,330千円				
		・廃蛍光管処理（運搬・処理）		611千円			
		・廃乾電池等処理（運搬・処理）		1,719千円			
		【廃乾電池及び廃蛍光管の処理状況】		(単位：t)			
	年度	乾電池	蛍光管	総搬出量	対前年度比		
	R6	17.4	6.1	23.5	△0.8%		
	R5	16.7	7.0	23.7	△13.2%		
	R4	18.7	8.6	27.3	11.4%		
	成果・課題	有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管等）の処理を専門事業者に委託することで、適正処理及び再資源化を行うことができた。					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部							
	項	02 清掃費							64千円	10,114千円	10,050千円	(参考)当初予算額			
	目	02 塵芥処理費											0千円	課	生活環境課
	事業	09 一般廃棄物焼却施設整備事業													
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進														
目的	市内で発生する可燃ごみ等の安定した処理を図るため、京丹後市一般廃棄物処理基本計画に基づき、新たな焼却施設、リサイクルプラザの整備に向けた候補地の選定及び基本構想を進める。		主な財源												
主要な事務・事業の概要	○報償金		56千円												
	・候補地選定委員会アドバイザー謝金 1人×3回		42千円												
	・プロポーザル審査委員謝金 1人×1回		14千円												
	○普通旅費（アドバイザー協議）		3千円												
○有料道路通行料		5千円													
参考		繰越明許費を除いた最終予算額	114千円												
		実質的な予算執行率	56.1%												
■令和7年度への繰越事業（令和7年8月完了）				成果・課題	○次期一般廃棄物中間処理施設の適地選定条件を整理し、建設候補地の絞り込みを行うことができた。 ○引き続き、適切な基本構想の策定をはじめ、丁寧な事業推進を行う必要がある。										
・地質調査業務		10,000千円													
■債務負担行為設定（令和6年度から令和7年度）		限度額	13,860千円												
・基本構想策定業務（契約：令和6年9月26日）															

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 清掃費							100,200千円	100,200千円	0千円	100.0%
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額
	事業	10 一般廃棄物処理施設整備基金										50,004千円
課	生活環境課	200千円										
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		財産収入 一般廃棄物処理施設整備基金利子収入									
目的	一般廃棄物処理施設（最終処分場、クリーンセンター、し尿処理施設）の整備を円滑に進めることを目的に、一般廃棄物処理施設整備基金へ積立を行う。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○一般廃棄物処理施設整備基金積立金 100,200千円			[一般廃棄物処理施設工事スケジュール（予定）]								
	(単位：千円)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・新最終処分場整備工事（令和7年度～令和10年度）</li> <li>・し尿処理施設長寿命化基幹改良工事（令和6年度～令和8年度）</li> <li>・新一般廃棄物焼却施設建設工事（令和10年度～令和13年度）</li> </ul>								
	令和5年度末現在高	令和6年度中増減額			令和6年度末現在高							
	①	繰入金 ②	積立金			①-②+③						
			元金	利子	計		③					
	200,055	0	100,000	200	100,200	300,255						
				成果・課題								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 清掃費							874千円	877千円	3千円	99.6 %
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額
	事業	50 塵芥処理一般経費										853千円
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源									
目的	旧埋立処分場跡地の環境負荷の監視を行うため、旧尾坂埋立処分場湧水処理施設（網野町尾坂地内）付近の水質・土壌検査及び峰山町矢田地内の家庭の井戸水・側溝の水質検査を行う。											
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○旧尾坂埋立処分地湧水処理施設維持管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（薬品代） 528千円</li> <li>・光熱水費（電気代） 183千円</li> <li>・土地借上料（旧尾坂埋立処分地：地権者4人） 35千円</li> </ul> </li> <li>○峰山町矢田地区内の水質検査等委託料 91千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・井戸水検査、井戸水重金属類検査 73千円</li> <li>・旧不燃物処理場排水重金属検査 18千円</li> </ul> </li> <li>○公課費 37千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚染負荷量賦課金（旧丹後半島清掃センター、旧久美浜町清掃センター分）</li> </ul> </li> </ul>											
	成果・課題	<p>旧尾坂埋立処分地（網野町尾坂）、旧不燃物処理場（峰山町矢田）の水質等検査は法定義務によるものではないが、周辺地域の生活環境の保全を目的に今後も環境負荷への監視を継続する必要がある。</p>										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 清掃費							250,304千円	250,741千円	437千円	99.8 %
	目	03 し尿処理費										(参考)当初予算額
	事業	02 し尿収集事業										239,514千円
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	使用料	し尿収集車使用料		272千円					
目的	生活環境保全及び公衆衛生の向上を図るため、網野衛生センター（網野町域）、竹野川衛生センター（峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域）、久美浜衛生センター（久美浜町域）の各施設において、し尿収集業務を行う。			手数料	し尿処理手数料		94,340千円					
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○網野衛生センターし尿収集事業（直営、一部委託） 58,508千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員任用経費（収集業務員 3人） 12,486千円</li> <li>・し尿収集運搬車維持管理経費（3台） 2,530千円 （消耗品費、燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料等）</li> <li>・し尿収集運搬委託料（1事業者） 37,717千円</li> <li>・し尿処理券販売委託料（17店舗） 1,640千円</li> <li>・その他収集関連経費（印刷製本費、郵便代） 1,077千円</li> <li>・し尿収集運搬車積載計量器更新（1台） 3,058千円</li> </ul> </li> <li>○竹野川衛生センターし尿収集事業（委託） 150,388千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿収集運搬委託料（2事業者） 141,562千円</li> <li>・し尿処理券販売委託料（46店舗） 2,216千円</li> <li>・その他収集関連経費（印刷製本費、郵便代等） 2,171千円</li> <li>・し尿収集運搬車積載計量器更新（2台） 4,439千円</li> </ul> </li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○久美浜衛生センターし尿収集事業（委託） 41,408千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿収集運搬委託料（1事業者） 37,469千円</li> <li>・し尿処理券販売委託料（19店舗） 800千円</li> <li>・その他収集関連経費（印刷製本費、郵便代） 81千円</li> <li>・し尿収集運搬車積載計量器更新（1台） 3,058千円</li> </ul> </li> </ul>								
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○受付及び作業の際に計画収集や口座振替を案内するなど、し尿収集業務の効率化を図ることができた。</li> <li>○下水道への接続や人口減少により、し尿収集件数及び収集量が減少する中で、新たに峰山町の4地区、大宮町の1地区の5地区で地区別計画収集を実施することができた。</li> <li>○引き続き、計画収集を普及させることで、収集運搬の効率化を図っていく必要がある。</li> </ul>										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																		
	項	02 清掃費							99,568千円	99,680千円	112千円	99.8 %														
	目	03 し尿処理費										(参考)当初予算額														
	事業	03 網野衛生センター管理運営事業										108,076千円	課	生活環境課												
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		手数料	し尿処理手数料		37,535千円																				
			手数料	浄化槽汚泥処理手数料		3,125千円																				
目的	網野町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理を担う網野衛生センターの管理運営を行う。		主な財源																							
主要な事務・事業の概要	○施設管理 77,259千円 ・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代、修繕料等） 37,645千円 ・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務） 34,861千円 ・貯留槽清掃委託料 3,082千円 ・その他施設管理経費 1,671千円 （消防設備点検、自家用電気工作物保安管理業務委託料等）		【し尿及び浄化槽汚泥受入実績】																							
	○施設設備改修工事（汚泥乾燥焼却設備整備等） 22,176千円  ○公用車管理 133千円 ・公用車維持管理経費（軽トラック1台） （燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料）		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R6</td> <td>12,624</td> <td>7,713</td> <td>917</td> <td>3,117</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>12,998</td> <td>7,881</td> <td>903</td> <td>2,907</td> </tr> </tbody> </table>						区分	し尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)	R6	12,624	7,713	917	3,117	R5	12,998	7,881	903
区分	し尿		浄化槽汚泥																							
	受入件数(件)	受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)																						
R6	12,624	7,713	917	3,117																						
R5	12,998	7,881	903	2,907																						
			成果・課題	○し尿及び浄化槽汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○統廃合に向け、受付業務及び施設の維持管理や収集業務の調整・検討を進める必要がある。																						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																													
	項	02 清掃費							176,900千円	176,992千円	92千円	99.9 %																																									
	目	03 し尿処理費										(参考)当初予算額																																									
	事業	04 竹野川衛生センター-管理運営事業										185,585千円																																									
課	生活環境課																																																				
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	し尿処理手数料	66,675千円																																															
目的	峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理並びに市内の下水道汚泥の焼却処理を担う竹野川衛生センターの管理運営を行う。			手数料	浄化槽汚泥処理手数料	5,551千円																																															
				諸収入	下水汚泥処理料	27,457千円																																															
				諸収入	市有自動車損害共済金	84千円																																															
主要な事務・事業の概要	○施設管理		142,954千円		【し尿及び浄化槽汚泥受入実績】																																																
	・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代、修繕料等）		85,186千円		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量 (kl)</th> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量 (kl)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>6,291</td> <td>3,506</td> <td>713</td> <td>1,778</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>6,769</td> <td>3,762</td> <td>665</td> <td>1,960</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>148</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>3,751</td> <td>2,214</td> <td>366</td> <td>1,104</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>592</td> <td>284</td> <td>103</td> <td>452</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,403</td> <td>9,766</td> <td>1,862</td> <td>5,442</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>17,940</td> <td>10,107</td> <td>2,342</td> <td>5,266</td> </tr> </tbody> </table>					区分	し尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)	受入量 (kl)	峰山町	6,291	3,506	713	1,778	大宮町	6,769	3,762	665	1,960	網野町	—	—	15	148	丹後町	3,751	2,214	366	1,104	弥栄町	592	284	103	452	合計	17,403	9,766	1,862	5,442	R5	17,940	10,107	2,342	5,266
	区分	し尿		浄化槽汚泥																																																	
		受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)	受入量 (kl)																																																
峰山町	6,291	3,506	713	1,778																																																	
大宮町	6,769	3,762	665	1,960																																																	
網野町	—	—	15	148																																																	
丹後町	3,751	2,214	366	1,104																																																	
弥栄町	592	284	103	452																																																	
合計	17,403	9,766	1,862	5,442																																																	
R5	17,940	10,107	2,342	5,266																																																	
・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務）		46,068千円		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受入量 (t)</th> <th>区分</th> <th>受入量 (t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山・大宮浄化センター</td> <td>910</td> <td>農業集落排水施設(弥栄町)</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>橘浄化センター</td> <td>81</td> <td>久美浜浄化センター</td> <td>283</td> </tr> <tr> <td>丹後浄化センター</td> <td>96</td> <td>網野浄化センター</td> <td>203</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>1,738</td> </tr> </tbody> </table>					区分	受入量 (t)	区分	受入量 (t)	峰山・大宮浄化センター	910	農業集落排水施設(弥栄町)	165	橘浄化センター	81	久美浜浄化センター	283	丹後浄化センター	96	網野浄化センター	203	合計			1,738																									
区分	受入量 (t)	区分	受入量 (t)																																																		
峰山・大宮浄化センター	910	農業集落排水施設(弥栄町)	165																																																		
橘浄化センター	81	久美浜浄化センター	283																																																		
丹後浄化センター	96	網野浄化センター	203																																																		
合計			1,738																																																		
・貯留槽清掃委託料		3,800千円																																																			
・備品購入費（消火器18本）		86千円																																																			
・その他施設管理経費 （消防設備点検、自家用電気工作物保安管理業務委託料等）		6,614千円																																																			
・地元対策交付金（和田野区）		1,200千円																																																			
○施設設備改修工事		33,396千円		成果・課題																																																	
（活性炭入替整備等）																																																					
○公用車管理		550千円		○し尿、浄化槽汚泥及び下水道汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○現在、着手している基幹的整備改良工事を計画的に進める必要がある。																																																	
・公用車維持管理経費（3tダンプ1台、軽自動車1台）（燃料費、修繕料等）																																																					
【下水道汚泥受入実績】																																																					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																												
	項	02 清掃費							65,625千円	65,658千円	33千円	99.9 %																								
	目	03 し尿処理費										(参考)当初予算額																								
	事業	05 久美浜衛生センター-管理運営事業										67,384千円																								
課	生活環境課																																			
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		手数料	し尿処理手数料		24,741千円																														
			手数料	浄化槽汚泥処理手数料		2,059千円																														
目的	久美浜町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理を担う久美浜衛生センターの管理運営を行う。		主な財源																																	
主要な事務・事業の概要	○施設管理		62,627千円	【し尿及び浄化槽汚泥受入実績】																																
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運転管理経費（薬品、電気代、修繕料等） 7,576千円</li> <li>施設運転管理委託料（施設管理、受付事務） 11,880千円</li> <li>貯留槽清掃委託料 1,863千円</li> <li>下水道施設使用料 40,167千円 （前処理後、久美浜浄化センターに接続処理）</li> <li>備品購入費（消火器6本） 29千円</li> <li>その他施設管理経費 1,112千円 （消防設備点検、自家用電気工作物保安管理業務委託料等）</li> </ul>			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久美浜町</td> <td>3,593</td> <td>2,588</td> <td>1,193</td> <td>3,463</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>64</td> <td>558</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,593</td> <td>2,588</td> <td>1,257</td> <td>4,021</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>3,640</td> <td>2,695</td> <td>1,266</td> <td>4,021</td> </tr> </tbody> </table>					区分	し尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)	久美浜町	3,593	2,588	1,193	3,463	網野町	—	—	64	558	合計	3,593	2,588	1,257	4,021	R5	3,640	2,695	1,266
区分	し尿		浄化槽汚泥																																	
	受入件数(件)	受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)																																
久美浜町	3,593	2,588	1,193	3,463																																
網野町	—	—	64	558																																
合計	3,593	2,588	1,257	4,021																																
R5	3,640	2,695	1,266	4,021																																
	○施設設備改修工事（破砕機整備等）		2,998千円	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○し尿及び浄化槽汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。</li> <li>○平成元年4月に稼働した施設のため老朽化が進んでいるが、今後も継続して使用するため、適切な修繕対応により、施設を維持していく必要がある。</li> </ul>																															

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 16,481千円	最終予算額 18,113千円	不用額 1,632千円	執行率	部 市民環境部																				
	項	02 清掃費				90.9%																					
	目	03 し尿処理費				(参考)当初予算額	課 生活環境課																				
	事業	06 竹野川衛生センター長寿命化事業				18,044千円																					
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		国補 市債	循環型社会形成推進交付金(1/3) し尿処理施設整備事業債(過疎債)		2,797千円 8,100千円																					
目的	竹野川衛生センターの長寿命化及び安定稼働につなげるための基幹的設備改良工事を継続して行う。		主な財源																								
主要な事務・事業の概要	○プロポーザル審査会経費		69千円	※継続費設定 (単位：千円)																							
	・プロポーザル審査委員謝金		14千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> <th>令和8年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事監理委託料</td> <td>9,600</td> <td>21,800</td> <td>13,600</td> <td>45,000</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>0</td> <td>323,800</td> <td>2,217,200</td> <td>2,541,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,600</td> <td>345,600</td> <td>2,230,800</td> <td>2,586,000</td> </tr> </tbody> </table>					令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計	工事監理委託料	9,600	21,800	13,600	45,000	工事請負費	0	323,800	2,217,200	2,541,000	合計	9,600	345,600	2,230,800	2,586,000
		令和6年度	令和7年度					令和8年度	合計																		
	工事監理委託料	9,600	21,800	13,600	45,000																						
工事請負費	0	323,800	2,217,200	2,541,000																							
合計	9,600	345,600	2,230,800	2,586,000																							
・旅費(費用弁償)		55千円																									
○委託料		16,412千円																									
・生活環境影響調査		8,393千円																									
・工事監理業務(継続費対象)		8,019千円																									
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>逡次繰越費を除いた最終予算額</td> <td>16,532千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.6%</td> </tr> </table>		参考	逡次繰越費を除いた最終予算額	16,532千円	実質的な予算執行率	99.6%																					
参考	逡次繰越費を除いた最終予算額		16,532千円																								
	実質的な予算執行率	99.6%																									
■令和7年度への繰越事業																											
・竹野川衛生センター基幹的設備改良事業		1,581千円																									
成果・課題	竹野川衛生センターを長寿命化する基幹的整備改良工事の業者選定のためのプロポーザル審査会を実施し、工事請負及び工事監理委託業者を選定、実施設計等の協議を進めることができた。																										

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部				
	項	02 林業費							34,775千円	34,780千円	5千円	99.9%
	目	03 森林整備費										(参考)当初予算額
	事業	07 森林環境整備事業【再掲】										38,821千円
課	農林整備課											
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補	豊かな森を育てる府民税市町村交付金		9,180千円					
				繰入金	豊かな森を育てる基金繰入金		24千円					
目的	森林環境譲与税及び京都府豊かな森を育てる府民税を活用し、森林の整備、管理保全、担い手育成及び普及促進等の各種施策を通して森林環境整備に取り組むことにより、森林の有する公益的機能の維持増進を図るとともに森林経営管理制度の推進を図る。			繰入金	森林環境譲与税基金繰入金		25,571千円					
主要な事務・事業の概要	○報償金 【所管：生活環境課】		32千円	○森林環境整備促進対策事業補助金				15,113千円				
	・ブナ林観察会案内人等謝金（3人分、開催1回、参加者13人）			事業区分				交付件数	補助金額	事業内容		
	○職員旅費		91千円	森林整備等				1件	2,059千円	間伐：0.96ha 間伐材搬出：50.0㎡ 作業道開設 300m		
	○需用費（消耗品費、燃料費）		318千円	安心安全森づくり				8件	1,183千円	危険木・支障木の除去:約86本		
	○役務費（通信運搬費）		2千円	防災減災里山林整備				16件	8,000千円	竹林・里山整備（峰山町4件、大宮町5件、網野町5件、弥栄町2件）		
	○森林環境整備委託料		14,923千円	森林環境学習の推進				1件	21千円	森林学習、木製遊具作成		
	・森林資源未利用材搬出促進業務		498千円	木材製品新規需要開拓				1件	250千円	展示会出展		
	・搬出材木質資源化利用促進業務		1,173千円	新規就労者定着支援				1件	600千円	新規就労者のあった林業事業者の支援		
	・森林経営管理制度推進業務		3,905千円	林業経営体の育成				1件	3,000千円	林業機械リース		
	・森林経営管理制度候補地境界明確化等業務（上常吉）		3,220千円	合計				29件	15,113千円			
・森林経営管理権集積計画案作成等業務（布袋野）		1,643千円	成果・課題 ○ブナ林観察会を通して、子どもから大人までが、身近な自然や地球環境を意識し、保全することの大切さを学ぶ機会を提供することができた。 ○森林経営管理制度の候補地選定、現況及び境界調査などを実施し、制度の推進を図ることができた。 ○森林の整備や管理保全などの支援により、森林の有する公益的機能の維持増進を図ることができた。 ○森林資源の搬出促進や資源化業務により、森林資源の有効利用を図ることができた。									
・地域木材普及促進業務		495千円										
・森林病虫害被害木緊急伐倒駆除業務		3,571千円										
・チップボイラー現状調査調整業務		231千円										
・温泉チップボイラー維持管理業務（浅茂川・宇川）		187千円										
○使用料及び賃借料（自動車借上料、有料道路通行料等）		281千円										
○工事請負費		4,015千円										
・京丹後市経営管理森林整備工事（峰山町鱒留地内）		3,300千円										
・丹後王国「食のみやこ」森林環境整備		715千円										